

令和元年度

主要施策の成果説明書

佐 渡 市

## 目 次

1	一般会計	1
(1)	款別主要な施策の成果	1
2	款 総務費	1
3	款 民生費	11
4	款 衛生費	21
5	款 労働費	25
6	款 農林水産業費	26
7	款 商工費	29
8	款 土木費	31
9	款 消防費	35
10	款 教育費	36
11	款 災害復旧費	40
12	款 公債費	44
(2)	歳入の状況	45
○	財源構成	46
○	市税の状況	47
○	目的税等の使途に関する調書	48
(3)	歳出の状況	49
○	目的別内訳	49
○	性質別内訳	50
(4)	決算額の推移	52
(5)	基金現在高	53
2	国民健康保険特別会計	54
3	後期高齢者医療特別会計	56
4	介護保険特別会計	57
5	下水道特別会計	61
6	小水力発電特別会計	63
7	歌代の里特別会計	64
8	すこやか両津特別会計	65
9	歳入歳出決算の概要	67
10	各会計別決算の状況	68

# 1 一般会計

## (1) 款別主要な施策の成果

### 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 5目 財産管理費	非常用電源 整備事業	停電時の災害対応を円滑かつ継続的に進めるため、行政サービスセンター(真野・佐和田)に発電機を整備した。 ○真野行政サービスセンター非常用発電機 18,714,200円 ○佐和田行政サービスセンター非常用発電機 5,388,600円	34,881,500
1項 総務管理費 6目 企画費	佐渡ふるさと島 づくり寄附金事 業	佐渡の魅力が感じられる地場産品を返礼品に取りそろえ、インターネット上のポータルサイトを増やすことで、寄附額の増加に結びつけた。 ・寄附金額:計画 200,000,000円 実績 256,768,901円 (前年度比106,667,861円増) ・寄附件数:計画 10,000件 実績 11,829件 (前年度比4,796件増) ・返礼品の発送数: 13,417品(前年度比4,848品増) (「朱鷺と暮らす郷認証米」等)	119,106,112
	新潟開港150 周年記念事業	新潟・両津港が平成31年1月1日に開港150周年を迎えたことから、Sea級グルメ全国大会等の記念事業を実施し、地元食材を使用した料理や名産品の販売、島独特の郷土芸能の披露などにより、島の魅力をPRすることで交流人口の拡大と地域の活性化につなげた。 ・第12回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in佐渡来場者 計画 20,000人 実績 約15,000人(※前週の台風19号や1日目の悪天候による影響あり。) ・オアシス2019夏(ビアフェスタ)来場者 計画 2,000人 実績 約2,000人 ・オアシス2020春(郷土芸能祭、加茂湖カキ祭り)来場者 計画 3,000人 実績 新型コロナウイルスの影響により中止	27,626,821

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	交通対策事業	<p>廃止代替路線となっている16路線のバス運行を確保するとともに、高齢者等の運賃割引サービスの実施や観光地までの延伸、平成29年度に調査した結果を踏まえての社会実験等により公共交通の利用促進を図った。</p> <p>○地域公共交通活性化協議会負担金 2,177,000円</p> <p>(1)乗合タクシー(島内交通実態調査事業) 路線バスの停留所から離れた集落の住民を対象に、タクシー事業者と連携し、「乗合タクシー」の社会実験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施路線:①安養寺ルート ②平清水ルート</li> <li>・期間:①令和元年9月20日～12月20日(全14日間) ②令和元年9月19日～12月19日(全27日間)</li> <li>・運賃:1乗車1人につき200円 ※小学生未満無料</li> <li>・利用実績:①56便、乗車人員68人(平均1.2人) ②108便、乗車人員43人(平均0.4人)</li> </ul> <p>(2)スクールバス混乗(島内交通実態調査事業) 小中学生の登下校に運行しているスクールバスの地域住民の利用が可能とする社会実験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行区間:①静平ルート ②木流ルート</li> <li>・期間:令和元年10月1日～令和2年3月31日</li> <li>・運賃:無料</li> <li>・利用実績:①6人 ②4人</li> </ul> <p>(3)学生ワイドフリー定期券(島内交通実態調査事業) 学生のバスの利用促進を図るため、月々12,000円の定額で通学区間以外の全路線で使える定期券の販売を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売実績:1,393枚(前年度934枚)</li> </ul> <p>(4)公共交通利用促進事業 保育園児路線バス乗り方教室 計5か所 病院乗入便パンフレット作成 24,000部全戸配布</p> <p>(5)観光二次交通事業 延伸、迂回した観光施設 14か所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間:平成31年4月～令和元年11月(土・日・祝日運行)</li> <li>・利用実績:9,172人(前年度7,880人)</li> </ul> <p>路線バスフリー乗車券(1day、2day、3day)販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売実績:4,761枚(前年度4,283枚)</li> </ul> <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス補助) 249,759,000円 廃止代替路線 16路線38系統</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数:239,194人(前年度276,158人)</li> </ul> <p>○運転免許証返納支援事業 2,910,000円 高齢者の運転免許証自主返納を促し、公共交通の利用促進及び交通事故の抑制を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス・タクシー共通利用券(1万円分)交付: 291人(前年度248人)</li> </ul>	256,733,226

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	新エネルギー 導入事業	住宅用蓄電池を設置しようとする者に対し、その経費の一部を補助することで、市内に導入されている太陽光発電設備を有効活用し、災害時も含めた自立的な電力の確保を図った。 ○蓄電設備設置費補助金 1,641,000円 ・補助件数:9件	2,050,931
	海上輸送費支 援事業	離島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生産者所得の向上につなげるため、戦略産品の島外移出等に係る海上輸送費に対して補助を行った。 ・移出品目:原木、その他の水産品、飲料、電気機械、農産加工品 ・移入品目:ガラス製品、その他の化学薬品、その他の輸送用容器	26,700,403
	交流居住・定住 促進対策事業	○佐渡アイランドサポーター交流推進事業 島外に居住する佐渡市出身者や佐渡に興味を持つ方々の「さどまる倶楽部」への登録を推進し、佐渡の魅力を情報発信するとともに、会員特典による佐渡への来島を促し、交流人口の拡大と地域の活性化を図った。 ・さどまる倶楽部会員数 計画20,000人 登録者数19,595人(前年度比3,720人増) ○若者定住促進事業 定住体験住宅の貸出を実施したほか、「佐渡UIターンサポートセンター」と連携しながら、仕事・住まい・暮らしの情報提供と支援の一元化に取り組み、移住の検討段階から移住後の定住まで、きめ細やかなサポート体制を強化するなど、移住・定住の促進を図った。 ・佐渡UIターンサポートセンター相談件数 計画300件 実績381件	25,367,422
	男女共同参画 計画策定事業	第2次佐渡市男女共同参画計画の計画期間が終了するため、男女共同参画の実現に向けた更なる発展を目指し、令和2年3月に第3次佐渡市男女共同参画計画を策定した。 ○推進懇談会(2回)、庁内推進会議(2回)	668,483

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 9目 コミュニティ活動推進費	地域の活力再生事業	<p>地域に滞在し交流や連携を図る大学生等に対し、島内二次交通費等相当額を支援することで、元気で魅力あふれる地域づくりを推進した。</p> <p>また、人口減少が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を配置して支援活動を行うことで、佐渡の活性化に向けた地域づくりに努めた。</p> <p>○域学連携地域づくり応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動した大学等のグループの数:計画20団体 実績17団体</li> <li>・連携した地域の数:計画20地域・地区 実績22地域・地区</li> <li>・参加者数(受入数):計画220人 実績214人</li> </ul> <p>○地域おこし協力隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規任用:計画6人 実績6人</li> <li>・継続任用:実績8人</li> <li>・退任:実績6人(うち定住5人)</li> </ul> <p>○地域活動支援員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選任数:計画7人(7地区)、1団体(NPO法人) :実績9人(6地区)、1団体(NPO法人)</li> </ul>	40,381,303
	新たな地域活性化人材づくり推進事業	<p>大学がない佐渡において首都圏の企業や大学と協働して講義やワークショップ、インターネットを介した遠隔講義等を実施することで、地域課題を解決する力を学び、市民の中から自立可能な佐渡の未来を担う人材を創出できるよう取り組んだ。</p> <p>○島スクール推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数:計画8回 実績8回</li> <li>・受講者数:計画30人 実績24人</li> </ul>	9,438,520
1項 総務管理費 11目 空港対策費	空港対策事業	<p>○新航空路開設促進協議会負担金 1,800,000円</p> <p>佐渡空港滑走路2,000m化の早期事業化に向けて、地権者交渉に取り組むとともに、官民連携して空港整備に対する機運醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡空港「空の日」イベント等でのPR</li> <li>・専用ホームページの更新と保守管理</li> <li>・佐渡空港滑走路2,000m実現サポータークラブの会員募集 会員数: 5,939人(前年度 5,827人)</li> </ul> <p>○新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業 2,416,189円</p> <p>新潟空港新潟港佐渡汽船ターミナル間に直行便4往復8便を運行し、新潟空港利用者の利便性の向上を図るとともに、佐渡空港の拡張整備の機運醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数: 5,998人、1便あたり2.0人 (平成30年度: 5,194人、1便あたり1.8人)</li> </ul>	4,308,534

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 13目 防災対策費	(繰明)防災対策事業	<p>昨年度データがそろわず作成できなかった南佐渡地区の地域防災マップを作成した。また、各世帯に配布しマップの利用方法の説明会を実施し、地域ごとのハザードと避難方法の周知に努めた。</p> <p>○(繰明)地域防災マップ作成委託 6,318,000円</p>	6,318,000
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産登録推進事業	<p>世界遺産推薦書(原案)のブラッシュアップを行った。</p> <p>○世界遺産推薦書作成業務 13,673,500円</p> <p>○世界遺産推薦書作成業務に付随する調査及び協議 914,010円</p> <p>佐渡金銀山の認知度向上のため、県内外へのPRを実施した。また、市民を対象とした講演会や現地見学会を開催し市民が佐渡金銀山の価値を知る機会を提供した。</p> <p>○講演会等の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏講演会:225人</li> <li>・親子で歩く佐渡金銀山遺跡:21人</li> <li>・北沢地区草刈ボランティア:102人</li> <li>・市民向け講演会(3回):272人</li> <li>・現地見学会:52人</li> <li>・出前授業・出張説明(34回):1,072人</li> <li>・歴史・文化探訪事業(11回):208人</li> </ul> <p>○佐渡金銀山PRに向けた啓発グッズの作成 831,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・缶バッジ:10,000個</li> <li>・ビニール手提げ袋:20,000枚</li> </ul> <p>○佐渡金銀山の啓発パンフレット、たより、ポスター等の作成・配布 2,349,300円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡金銀山だより20～21号:各50,000部</li> <li>・啓発パンフレット:70,000部</li> <li>・英語版啓発パンフレット:10,000部</li> <li>・啓発ポスター(4種類):各100枚</li> </ul> <p>○バスデザインラッピング業務委託料 374,000円</p> <p>新潟-東京間を運行する高速バスにラッピング装飾を施し首都圏での認知度向上を図った。</p> <p>○世界遺産登録推進活動費補助金(10件) 2,193,000円</p> <p>民間団体が実施する各種啓発活動などに対し、補助金を交付し、活動を支援した。</p>	29,155,216

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産史跡 保存整備事業	<p>世界遺産の構成資産(史跡)の保存活用のため、関係する文化財の整備基本計画の策定や保存修理に向けた実施設計の策定を行った。</p> <p>○史跡佐渡金銀山遺跡の保存整備 25,620,152円 ・史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画策定 ・金子勘三郎家住宅主屋の修理工事実施設計策定</p> <p>○史跡保存整備に伴う移転補償 2,402,101円 ○佐渡奉行所跡出土品の保存修理 3,080,304円 重要文化財に指定されている陶磁器5点の保存修理を実施した。</p> <p>○近代化施設等応急対策 11,884,198円 高任粗砕場や北沢浮遊選鉱場周辺の石垣の崩落防止応急対策を実施した。</p>	50,209,852
	文化財管理事業	<p>文化財の適切な保存・活用を図るため、その修理等に対する補助金を交付するとともに、解説板、標柱を設置した。</p> <p>また、世界遺産登録後を見据え、歴史・文化を活かすまちづくりを進めるため、歴史的風致維持向上計画の策定に取り組んだ。</p> <p>○指定文化財保存修理補助金(14件) 7,512,000円 ○文化財標柱及び解説板製作・設置 1,995,774円 (標柱1基、解説板12基) ○歴史的風致維持向上計画策定支援業務委託 4,235,000円</p>	15,446,320
	埋蔵文化財調査保存事業	<p>○市内遺跡発掘調査等事業 8,520,987円 文化財保護法に基づき、埋蔵文化財の保護を目的に、埋蔵文化財包蔵地での道路整備や宅地造成などの開発行為に伴う遺跡の試掘確認調査や工事立会、出土遺物の修復等を実施した。</p> <p>・試掘確認調査(18件)、工事立会(76件) ・佐渡金山遺跡出土木製品保存修理(37点)</p> <p>○新穂銀山跡国指定史跡登録推進事業 71,260円 新穂銀山を史跡佐渡金銀山遺跡に追加指定するため、土地所有者との同意形成に向けた作業を行った。</p> <p>○地域の特色ある埋蔵文化財の活用事業 8,789,513円 地域の貴重な文化資源である埋蔵文化財について、価値や魅力を知ってもらうため、講演会及び展示会、小中学生を対象とした出前事業・体験学習を実施した。</p> <p>・佐渡国分寺遺跡群講演会:実績120人 ・佐渡国分寺遺跡群展:実績258人 ・キッズお仕事体験展示会:実績300人 ・出前授業(13校・子ども会1件):実績351人 ・体験学習1回(キッズお仕事体験):実績150人</p>	21,620,942

## 2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額（円）
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	重要伝統的建造物群保存事業	重要伝統的建造物群保存地区に選定されている宿根木地区の景観保全を図るために必要な修理・修景事業を実施した。 ○法面保護工事 8,800,000円 ○保存修理補助(6件) 27,461,000円	47,339,907
	世界遺産建造物保存整備事業	世界遺産に関連する文化財の保存活用のため、その調査や整備計画の策定、保存修理等を実施した。 ○重要文化財建造物の保存整備 100,056,829円 ○相川・西三川地区文化的景観事業 85,848,315円 ・建物の修理工事(5件) ・旧笹川分校改修工事(建築・電気工事、機械工事) ・相川地区文化的景観整備計画の策定ほか ○西三川地区の文化的景観用地調査 198,000円 ○町並み保存支援事業 1,510,000円 ・建物の外観修復工事への補助(3件)	189,852,579
	佐渡金銀山ガイドランス施設管理運営事業	佐渡金銀山ガイドランス施設「きらりうむ佐渡」を平成31年4月20日に開館し、佐渡金銀山の魅力と価値に関する情報を発信し、現地への見学を促した。 ・展示室観覧者数: 20,638人 ○オープニングイベントの開催 1,060,891円 ・式典・まち歩き・郷土芸能・記念茶会: 実績 2,166人 ○光熱水費 4,304,107円 ○施設維持管理業務 8,159,195円 ・総合案内業務、施設清掃業務ほか ○横断歩道移設工事 1,576,300円	24,672,229
	(線明)世界遺産保存整備事業	世界遺産に関連する文化財の保存整備に伴い、佐渡鉱山採鉱施設修理方針検討及び大立堅坑櫓修理工事の設計、高任粗砕場の部材取外し工事を実施した。 ○佐渡鉱山採鉱施設修理方針検討業務 19,560,000円 ○大立堅坑櫓保存修理工事設計業務 7,996,560円 ○高任粗砕場部材取外し工事 26,842,600円	54,399,160
1項 総務管理費 16目 支所及び行政サービスセンター費	元気な地域づくり支援事業	支所・行政サービスセンターが地域活性化の拠点となり、地域の活動を支援し、活力ある地域づくりを推進した。 ○コミュニティ活動促進事業 10,214,000円 ・子どもたちの創造力を育む加茂湖の遊び場づくり ほか 計画54件 実績41件 ○地域のまつり活性化事業 28,440,000円 ・小木港祭り ほか 計画17件 実績17件	40,939,238

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	航路運賃低廉 化事業	島民の利便性の向上を図るため、島民の航路運賃をJR並み まで低廉化する島民運賃割引支援を実施した。 ○航路運賃低廉化交付金 687,907,012円 ・島民利用者数:延べ 475,754人(前年度延べ 493,039人) ・全体利用の33.4%(前年度33.0%)	688,458,089
	輸送コスト低廉 化事業	離島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生 産者の所得向上につなげるため、島外移出(原材料の移入)に 係る海上輸送費に対して補助を行った。 ・対象品目:米、野菜、果樹、鳥獣類、魚介類(生鮮品に限る) ・地域社会維持推進協議会会員数:29団体	105,158,232
	滞在型観光促 進事業	滞在型観光の促進を図るため、佐渡ならではの体験を組み込 んだ個人向け及び団体向け旅行商品(国内外)の造成を行った。 また、造成した各種体験商品及び旅行商品のプロモーション に関してはweb媒体での広告や、特に国外商品に関しては現地 でのPR、直行便機内誌での広告等を行った。 ○離島滞在型観光個人旅行促進業務委託料 77,727,260円 ・個人型企画乗船券:620人 ・団体型旅行商品(国内):971人 ・団体型旅行商品(国外):1,313人 佐渡金銀山ガイドを活用し、佐渡金銀山ガイド施設「きら りむ佐渡」を起点とした当日受付が可能となるガイド手配シス テムの構築を目指すため実施した。 ○観光ガイドスキルアップ業務委託料 560,194円 ・ガイド実施人数:74人	78,312,244
	創業・事業拡大 等支援事業	雇用機会の拡充に寄与する創業又は事業拡大を行おうとする 民間事業者を支援し、雇用の受け皿づくりを進めた。 ・補助件数:計画25件 実績29件 ・雇用人数:実績55人	213,421,680

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	人権教育啓発 事業	○人権教育・啓発推進計画策定事業 1,898,080円 SNSの急速な発展普及による人権侵害の拡大や、多様化・複雑化する様々な人権課題の現状を踏まえた人権施策の取組を進めるため、計画策定懇談会等で協議・検討し、第3次佐渡市人権教育・啓発推進計画を策定した。	3,049,965
	戸籍住民基本 台帳事務事業	○マイナンバーカード交付促進事業 平成28年1月に交付が始まって以来初めてのマイナンバーカード及び電子証明書の更新受付が始まった。 また、来庁時に交付申請のサポートが行えるように、タブレット端末等の物品購入を行ったため、今後、住民サービス向上及び交付促進に努めていく。 ・マイナンバーカード年間交付実績:998件 (令和2年3月31日現在 累計交付数 6,785件 取得率12.6%) ・マイナンバーカード電子証明書更新実績:510件 ・交付申請サポート用タブレット端末等購入費用 5,427,070円	19,008,081

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）						
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳事務事業	○戸籍届出事件件数(令和2年3月31日)						
		事件の種類	届出		他市町村 からの送付	計		
			本籍人届 出	非本籍人 届出				
		1	出生	206	67	172	445	
		2	国籍留保	1	0	7	8	
		3	認知	6	0	5	11	
		4	養子縁組	19	0	18	37	
		5	養子離縁	7	0	4	11	
		6	法73条の2・法69条の2	0	0	0	0	
		7	婚姻	145	12	532	689	
		8	離婚	62	0	55	117	
		9	法77条の2・法75条の2	28	0	20	48	
		10	親権・未成年者の後見・ 後見監督	① 届出	5	0	0	5
				② 甲類審判 保全処分	1			1
				③ 計	6	0	0	6
		11	死亡	1,068	35	334	1,437	
		12	失踪	0	0	0	0	
		13	復氏	0	0	0	0	
		14	姻族関係終了	2	0	0	2	
		15	相続人廃除	0	0	0	0	
		16	入籍	84	0	32	116	
		17	分籍	2	0	12	14	
		18	国籍取得	0	0	0	0	
		19	帰化	1	0	0	1	
		20	国籍喪失	0	0	0	0	
		21	国籍選択	0	0	1	1	
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0	
		23	氏の変更	① 法107条1項	6	1	0	7
				② 法107条2項	1	0	0	1
③ 法107条3項	1			0	0	1		
④ 法107条4項	0			0	0	0		
⑤ 計	8			1	0	9		
24	名の変更	0	0	0	0			
25	転籍	64	0	143	207			
26	就籍	0	0	0	0			
27	訂正・更正	① 市町村長職権	85	0	1	86		
		② 法24条2項	24	0	0	24		
		③ 法113・114条	0	0	0	0		
		④ 法116条	0	0	0	0		
		⑤ 続柄の記載訂正(囑託)	0	0	0	0		
		⑥ 続柄の記載訂正(申出)	0	0	0	0		
		⑦ 計	109	0	1	110		
28	追完	0	2	0	2			
29	その他	0	0	3	3			
30	不受理申出	10	0	1	11			
計		1,828	117	1,340	3,285			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	プレミアム付 商品券事業	消費税・地方消費税率引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起、下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券を発行した。 ・商品券購入引換券交付者 住民税非課税者 6,795人、子育て世帯 989人 ・商品券取扱登録店数 383件 ・商品券販売数 30,312セット	164,546,029
	生活困窮者自立支援事業	失業や借金、人間関係など様々な困りごとを抱え経済的に困窮している方の相談を受けて、ご本人の状況に応じた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。 ・相談件数:2,674件(前年度2,098件) ・自立支援プラン作成:42件(前年度39件) ・家計再生プラン作成:11件(前年度10件) ・就労準備支援プログラム作成:6件(前年度3件) ・家庭学習支援:9件 また、「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業による住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり及び複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりの推進に努めた。 ・CSW相談件数:961件 ・相談支援包括化推進員相談件数:122件	34,398,029

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務 費	成年後見推進 事業	<p>○成年後見制度普及啓発等事業 6,823,000円 成年後見制度の普及啓発及び円滑に利用できるよう支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数:659件(前年度246件)</li> <li>・成年後見セミナーの開催 開催日:8月7日 会場:金井コミュニティセンター 参加者:71人(前年度59人)</li> </ul> <p>○成年後見制度法人後見支援事業 4,754,000円 成年後見制度における担い手のひとつである法人後見の確保及び理解促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数:75件(前年度66件)</li> <li>・法人後見推進セミナー 開催日:9月21日 会場:アミューズメント佐渡 参加者:14法人、18人(前年度12法人、25人)</li> </ul> <p>○市民後見推進事業 9,403,000円 市民が後見業務の新たな担い手として活動できるよう専門職と連携して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養成講座:10回、受講者延べ134人 (前年度10回、延べ117人)</li> <li>・フォローアップ研修:3回、参加者延べ83人 (前年度4回、延べ60人)</li> </ul>	21,052,704
	医療・介護・福祉の人財育成 事業	<p>相談支援専門員の資格取得者に対して補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者:3人(前年度2人)</li> </ul>	141,000

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人保護措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活支援を行った。 ・措置者数:78人(令和2年3月末現在) 養護老人ホーム待鶴荘:73人 養護老人ホーム松鶴荘:1人 養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家:4人	12,280,721
	老人クラブ活動事業	高齢者の生きがいづくり及び老人クラブ活動促進のため、単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して補助金を交付した。 ・老人クラブ数:74クラブ(会員数:2,645人) ○単位老人クラブ補助金 3,360,000円 ○老人クラブ連合会補助金 3,080,000円	6,440,000
	高齢者生活支援事業	高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者支援のため、在宅福祉サービスの提供を行った。 ○外出支援サービス 5,481,800円 計画4,200回 実績2,976回 ○緊急通報サービス 4,164,825円 計画185人 実績191人	10,799,226
	介護手当事業	寝たきり、認知症等の重度心身障がい者を介護する介護者の負担軽減のため、介護手当の支給を行った。 ・介護手当受給者数:実績272人	11,420,000
	医療・介護・福祉の人財育成事業	島外の学生を対象とした就業イベントを開催することで、介護人材の確保に取り組んだ。 ・島外参加学生:計画20人 実績13人 介護職員の人材確保のため、福祉従事者の資格取得及び就業支援のための補助金を交付した。 ○資格取得費助成事業補助金 1,548,000円 ・初任者研修課程:計画31人 実績10人(うち30歳以下3人) ・社会福祉主事:計画5人 実績4人 ・介護福祉士:計画3人 実績3人(うち30歳以下2人) ・社会福祉士:計画2人 実績1人 ・実務者研修課程:計画20人 実績16人(うち30歳以下7人) ○就業支援事業補助金 1,239,000円 ・施設見学旅費:計画10人 実績7人 ・就業支度金:計画7人 実績11人 ○定着支援事業補助金:計画3人 実績7人 590,000円	5,352,170

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	(繰明)高齢者・ 障がい者向け 住宅用火災警 報器購入費助 成事業	住宅火災での人的被害を軽減するため、75歳以上の高齢者 世帯及び重度障がい者の属する世帯に住宅用火災警報器の 購入費用を助成し、住宅用火災警報器の普及啓発を図った。 ・助成世帯数:212世帯	1,586,253
	介護施設等居 住費助成事業	低所得の方が認知症対応型グループホームを利用した場合 の家賃の軽減を図った。 ○認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担助成事業 ・認知症グループホーム家賃助成対象者実績:4人	1,273,875
1項 社会福祉費 4目 老人ホーム運 営費	待鶴荘管理運 営事業	生活環境や経済的な理由等により、自宅での生活が困難な 高齢者を家庭的な雰囲気の中で、生きがいのある生活を送れる よう支援した。	29,692,589
	待鶴荘施設サ ービス事業	・入所者数:73人(令和2年3月末現在) ・職員数:正規職員13人、臨時職員8人	46,683,762
	ときわ荘管理 運営事業	家庭環境や住宅事情などの理由により、自宅などにおいて生 活することが困難な施設利用者に対し、健康で豊かに、楽しい 生活を送れるよう、必要なサービスを提供し、日常生活を支援し た。	20,490,150
	ときわ荘施設 サービス事業	・入所者数:45人(令和2年3月末現在) ・職員数:正規職員8人、臨時職員10人	26,205,395
	待鶴荘特定施 設入居者生活 介護事業	養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする方 に対し、状態に応じた介護サービスを提供することにより、入所 生活を支援した。 ・入居者数(月平均):62人 ・職員数:正規職員8人、臨時職員11人 <主な内容> ○介護サービス委託料 42,743,339円 【内訳】 ・訪問介護(月平均利用者数:44人) 16,940,484円 ・訪問入浴(月平均利用者数:7人) 5,516,250円 ・通所介護(月平均利用者数:30人) 18,405,550円 ・乗降介助(月平均利用者数:2人) 469,560円 ・福祉用具貸与(月平均利用者数:15人) 1,411,495円	81,184,981

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 5目 障害福祉費	障害者外出支援事業	<p>○心身障害者通所費助成事業 7,278,809円 心身障がい者、精神障がい者等が、市内の作業所等に通所するために必要な交通費の一部助成を行った。 ・助成延べ件数:1,983件(前年度1,985件)</p> <p>○通院交通費助成事業 8,826,857円 指定難病認定患者等が疾病治療のため、医療機関に通院するために必要な交通費の一部助成を行った。 ・指定難病等助成延べ件数:525件(前年度566件) ・人工透析助成延べ件数:1,231件(前年度1,180件)</p>	23,257,132
	地域生活支援事業	<p>障がい児(者)が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じて実施することにより、福祉の増進を図るとともに安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与した。</p> <p>○日中一時支援事業 6,622,160円 ・利用実人数33人、利用延べ件数3,140件 (前年度利用実人数:32人、利用延べ件数:2,492件)</p> <p>○障害者相談支援事業 23,647,017円 ・相談実人数541人、相談延べ件数13,328件 (前年度相談実人数:565人、相談延べ件数:16,515件)</p> <p>○日常生活用具の給付 10,500,971円 ・支給件数1,154件(ストマ用具、紙おむつなど) (前年度1,102件)</p>	53,816,525
	基幹相談支援センター事業	<p>障がい者相談支援の中核的な役割を担うため、各相談支援事業所と連携を図りながら支援を行った。 また、関係機関で構成する協議会の開催を行った。 ・相談実人数:120人、相談延べ件数 623件 (前年度・相談実人数:144人、相談延べ件数:687件) ・地域自立支援協議会:2回(前年度2回)</p>	605,399
1項 社会福祉費 7目 居宅訪問介護事業費	待鶴荘居宅訪問介護事業費	<p>訪問介護事業所として、入浴、排泄、食事の介護、その他生活全般に渡るサービスを実施していたが、事業運営の見直しを行い、令和2年3月31日付けで事業廃止した。 ・対象人数(月平均利用者数):41人</p>	5,184,424

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	公立保育所運営事業	<p>○土曜日午後保育・病後児保育事業</p> <p>保護者の多様な就労形態などを考慮し、一定の施設における土曜日の一日保育や病後児保育の実施により、保護者の保育ニーズに応え、安心して就労できるよう子育てと仕事の両立を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日午後保育延べ利用者数:計画1,095人 実1,116人</li> <li>・病後児保育登録者数 計画90人 実60人 延べ45人</li> </ul>	602,796,838
	私立保育所支援事業	<p>○私立保育園運営委託料 591,166,830円</p> <p>私立の乳幼児保育に関する委託 負担金額(負担割合 国1/2、県1/4、市1/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫津保育園 31,915,980円 うち副食費佐渡市負担分 270,000円</li> <li>・双葉保育園 109,416,020円 うち副食費佐渡市負担分 1,188,000円</li> <li>・平泉保育園 97,954,160円 うち副食費佐渡市負担分 1,026,000円</li> <li>・吉井隣保館 63,354,570円 うち副食費佐渡市負担分 486,000円</li> <li>・真野第1保育園 113,045,770円 うち副食費佐渡市負担分 1,308,600円</li> <li>・沢根保育園 63,555,550円 うち副食費佐渡市負担分 289,080円</li> <li>・新徳トキっ子保育園 111,924,780円 うち副食費佐渡市負担分 1,134,000円</li> </ul> <p>幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市で負担し、保護者の負担軽減を図った。</p> <p>○認定こども園施設型給付費 負担金額(負担割合 国1/2、県1/4、市1/4) (1号認定地方単独費用部分 県1/2、市1/2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽茂こども園 107,936,655円 うち副食費佐渡市負担分 1,099,575円</li> </ul> <p>○認可外保育施設保育料補助事業 1,470,000円</p> <p>認可外事業所保育施設において、認可施設と同様に2人目無料化を実施することで、保護者の負担軽減を図るとともに、保育料により保育を選択するのではなく、就業のために最適な保育を選択できる体制を整備した。</p>	819,813,995

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	医療・介護・福祉の人財育成事業	保育士の資格取得及び就業支援のための費用に対し、補助金を交付した。 ○島外学生等確保事業補助金 40,000円 計画2人 実績1人 ○資格取得費助成事業補助金 124,000円 計画1人 実績3人 ○定着支援事業補助金 486,000円 計画3人 実績 3人 ○就業支援事業補助金 1,800,000円 計画12人 実績18人	2,588,230
	相川地区統合保育園移転改築事業	老朽化と耐震不足、土砂災害警戒区域に立地している、あいかわ幼稚園・相川保育園の園舎の対応について急務であった相川地区統合保育園園舎移転建築に向け、測量業務、地質調査業務、設計業務を行った。 ・測量業務委託料 4,181,100円 ・地質調査業務委託料 9,017,800円 ・設計業務委託料(造成基本計画業務委託料) 3,579,400円	16,778,300
2項 児童福祉費 5目 母子福祉費	母子家庭等対策総合支援事業	○学習支援 ひとり親家庭の子どもに対し、学習支援員による基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等を行い、ひとり親家庭の生活向上を図った。 ・学習支援:9件	6,544,304
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対策事業	令和2年度からの第2期子ども子育て支援事業計画を策定し冊子を発行した。 ・印刷製本費 360,800円 ・子ども子育て支援事業計画策定委託料 1,836,432円 令和元年度 40%(平成30年度 60% 2,811,632円)	17,954,039

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	児童発達支援 事業	<p>○園等巡回支援 巡回支援専門員が各園を回って発達障がい、またはその疑いのある子どもを早期に発見し、園での適切な対応について指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回園数196園 指導園児数 実356人 延べ819人</li> </ul> <p>○個別相談 保護者に対する発達相談、就学相談等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児 延べ119件 小学生 延べ45件</li> </ul> <p>○親支援教室(ペアレント・トレーニング) 子どもの困った行動に対する大人の適切な対応を指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童版:計画16回 参加者12人 実績16回 参加者6人 延べ43人</li> <li>・幼児版:計画15回 参加者18人 実績15回 参加者18人 延べ63人</li> </ul> <p>○子ども若者支援研修会(発達支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画1回 参加者50人 実績1回 参加者42人</li> </ul> <p>○幼児療育支援教室 心や体の発達に心配のある乳幼児と保護者が集まって、個別指導、小集団での遊びや交流を通して子どもの持つ力を伸ばした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画230回 参加者65人 実績218回 参加者64人 延べ1,011人</li> </ul> <p>○幼児ことばこころの教室 ことばの遊びを通して正しい発音やことばの使い方を指導した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画160回 参加者25人 実績157回 参加者21人 延べ259人</li> </ul> <p>○保育士等研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画17回 300人 実績17回 延べ295人</li> </ul>	11,188,280

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子ども若者相談事業	<p>○若者相談業務 おおむね15歳から39歳までの相談及び支援を行った。 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む) ・実90件 延べ506件</p> <p>○家庭児童相談業務 おおむね18歳までの家庭での養育に関する相談及び支援を行った。 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む) ・実412件 延べ2,387件</p> <p>○子ども若者支援研修会(児童虐待、若者支援) ・計画3回 160人、実績3回 参加者162人</p> <p>○親支援教室(NPプログラム等) ・計画28回 40人 実績28回 実34人 延べ211人</p> <p>○いのちの授業 ・実績27回 参加者1,092人</p>	18,920,159
	(継続費)さわ た子育て支援 施設整備事業	<p>施設の老朽化及び環境改善のため、佐和田児童クラブ及び 子育て支援センターを圏民センターへ移転する改修工事を行 った。</p> <p>・監理業務委託料 2,600,000円</p> <p>・施設改修工事 機械設備 14,520,000円 建築 60,540,000円 電気設備 13,920,000円</p>	91,580,000
	(繰明)児童館 ・学童保育整 備事業	<p>佐和田児童クラブ整備に係る設計業務委託を行った。</p> <p>・設計業務委託料 4,039,200円</p>	4,073,200

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱事業	○各届出件数					
			届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		取得		880	1,048	△ 168	
		取得取消		0	1	△ 1	
		転入		169	223	△ 54	
		喪失取消		0	0	0	
		資格喪失		52	27	25	
		死亡		29	21	8	
		転出		380	293	87	
		転出取消		0	0	0	
		不在報告		2	3	△ 1	
		誤適用		0	0	0	
		記号番号統合・訂正		3	4	△ 1	
		取得日・種別訂正		0	0	0	
		喪失日訂正		0	0	0	
		種別変更		134	155	△ 21	
		生年月日訂正		0	0	0	
		氏名変更		48	31	17	
		市内住所変更		166	184	△ 18	
		法免該当		56	71	△ 15	
		法免消滅		11	9	2	
		付加該当(申出)		89	124	△ 35	
		付加訂正		0	0	0	
		付加非該当(辞退申出)		2	3	△ 1	
		年金手帳再交付申請書		46	70	△ 24	
		国民年金保険料免除申請書		871	1,045	△ 174	
		国民年金保険料学生納付特例申請書		283	379	△ 96	
		裁定請求書	老齡基礎年金		57	28	29
			障害基礎年金		53	54	△ 1
			遺族基礎年金		0	0	0
寡婦年金			0	0	0		
死亡一時金			13	15	△ 2		
特別一時金			0	0	0		
未支給年金			42	34	8		
特別障害給付金		0	0	0			
諸変更届	死亡届		157	182	△ 25		

## 4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊娠・出産事業	<p>○特定不妊治療費助成事業 1,858,340円 妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦を対象に、治療費の一部及び船賃を助成し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成件数:計画30件 実績16件 延べ25件</li> <li>・助成金額: 1,858,340円(うち交通費助成 648,340円)</li> </ul> <p>○離乳食講習事業 227,951円 離乳食のスタートを控えた夫婦を対象に、不安なく子育てができるよう離乳食講習会(調理実習)を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画12回:120人 実績11回:参加者104人</li> </ul> <p>○パパママセミナー事業 351,243円 おおむね妊娠6～7か月の妊婦とその夫を対象に、安心して出産を迎えるための出産準備に関する教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画6回:60人 実績5回:妊婦参加者50人</li> </ul> <p>○プレママカフェ事業 29,830円 孤立を防ぐため、妊婦の仲間づくりの場や妊娠期の悩みを専門職に相談できる場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画5回:25人 実績4回:妊婦参加者23人</li> </ul> <p>○産婦健康診査事業 1,173,670円 産婦に対して1か月産婦健診の費用を助成することで、健康保持増進並びに異常の早期発見及び早期治療を図り、経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成件数:計画155件 実績230件(うち19件は市外)</li> </ul> <p>○妊産婦医療費助成 5,100円 市民税非課税世帯の妊産婦が負担する医療費の一部を助成し、疾病の早期発見・早期治療を促進し、経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成件数:計画90件 実績1件</li> </ul>	32,275,354
	健康づくり事業	<p>○自殺予防対策事業 157,708円 自殺のサインに気づき必要に応じて専門機関へつなぐ等ゲートキーパーの役割を担う人材の養成のため、研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こころのゲートキーパー養成研修会: 計画2回:40人 実績2回:35人</li> </ul>	2,231,287
	う蝕予防事業	<p>○子どものむし歯対策事業 4,446,443円 乳幼児期のむし歯有病率低下を目指して、乳幼児を持つ親に対し、乳幼児期からのむし歯予防のための歯科保健指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園歯科健康教室:計画20回 実績51回</li> <li>・9～10か月児歯科保健指導: 計画53回 実績44回、参加者220人</li> </ul>	5,965,930

## 4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 3目 健康増進費	健康増進事業	○高齢者の歯周疾患健診事業 1,013,448円 歯や歯肉の状態口腔清掃状況を確認することで、口腔機能下 や肺炎等の疾病を予防し、心身機能の低下を防止することで、 高齢期に必要な歯科保健水準の向上を図った。 ・後期高齢者歯科健康診査： 対象者数1,522人 受診人数:計画480人 実績195人	87,764,943
1項 保健衛生費 4目 環境衛生費	空家対策事業	「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、周辺の 建築物や通行人等に対し悪影響をもたらし、著しく保安上危険 となるおそれがある建築物について、特定空家等に認定し、所 有者等に対して安全対策措置を講じるよう助言・指導を進めて きたが、特に悪影響の程度と危険等の切迫性が高い特定空家 等に対し、勧告、命令を実施した。 また、特定空家等の解体・処分費用の一部を補助することで、 所有者等による特定空家等の解体を促した。 ○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 8,619,000円 ・補助件数:18件	8,881,966
1項 保健衛生費 7目 公害対策費	公害対策事業	生活環境の向上を図るため、「生活環境測定計画」を策定し、 河川・海水浴場等の水質測定並びに、道路交通情勢等による 騒音・振動等、身近な生活環境の調査・監視を行った。 ○生活環境測定業務委託料 1,595,000円 ・河川水質:29河川、30地点 ・海水浴場水質:6海水浴場、6地点 ・加茂湖底質調査:9地点 ○自動車騒音常時監視業務委託料 671,000円 ・6路線 ○市で実施した調査・測定 ・環境騒音測定:28地点 ・道路交通振動測定:5地点	2,434,698
1項 保健衛生費 10目 健康保養センタ ー費	温泉・地域活性 化事業	佐渡市・温泉入浴施設・地域住民が連携し、温泉資源(施設) を活用した、健康づくりや地域住民交流の場を設け、地域の活 性化を図る事業を企画・実施した。 〈主たる事業〉 ・高齢者向け入浴支援事業(スタンプカード) ・温泉回数券販売促進事業 ・温泉入浴送迎支援事業 ・温泉資源活用地域振興事業 (入浴施設での交通安全教室等)	20,178,259

## 4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	島民一丸となった環境美化活動推進事業	<p>「環境の島佐渡及び世界遺産にふさわしい佐渡」のイメージアップを図るため、官民一体となって幹線道路及び観光地周辺道路等の草刈り等清掃活動を実施した。</p> <p>&lt;環境対策課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡市一斉清掃:6月29日(土)、30日(日)ほか 223集落、6,934人参加、31.8トン回収</li> <li>・佐渡市一斉清掃+(プラス):6月29日(土) 9か所、485人参加、9.6トン回収</li> <li>・佐渡クリーンアップ大作戦:8月24日(土) 7か所、282人参加、8.2トン回収</li> </ul> <p>&lt;建設課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境美化業務委託料 27,644,272円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国県道の除草等、委託件数4件</li> <li>・市道の除草・支障木処理等、委託件数101件</li> <li>・市道の道路状況・安全確認等、委託件数4件</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;農林水産課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境美化業務委託料 1,630,800円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・林道石名和木線、広域農道佐渡線の除草等</li> <li>・委託件数3件</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;観光振興課&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境美化業務委託料 1,979,302円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・二ツ亀、大野亀園地遊歩道の除草等</li> <li>・委託件数15件</li> </ul> </li> </ul>	31,443,409
	ごみ収集事業	<p>一般廃棄物の収集運搬業務を市内13業者へ委託し、その適正処理に努めた。</p> <p>また、市内各所のごみ集積所に集塵箱を設置する地区に対し、その設置費用の一部を補助することで、ごみ集積所の公衆衛生の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ収集委託料 404,205,000円 ごみ集積所に出される6分別のごみを収集 ・ごみ集積所2,356か所、委託収集量13,799トン</li> <li>○ごみ収集箱整備補助金 579,000円 ・補助件数:16件</li> </ul>	461,203,443
	リサイクル推進事業	<p>市民や事業者の協力を得ながら、ごみの分別回収を徹底して、資源としての循環的な利用を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○有害ごみ処分委託料(27トン) 3,525,333円</li> <li>○ペットボトル拠点回収運搬委託料(49トン) 2,266,110円</li> <li>○古紙収集運搬委託料(911トン) 13,392,612円</li> <li>○使用済自動車等海上輸送補助金 3,464,714円 ・補助件数:1,849台</li> </ul>	30,353,691

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	不法投棄対策事業	人とキが共生し、住みよい自然環境を守るため、市内の不法投棄や海岸漂着ごみ対策を推進した。 ・海岸漂着ごみ:427件、164トン回収(一斉清掃の回収含む) ・不法投棄ごみ:79件、16トン回収 ○ごみ回収臨時職員賃金(4人) 5,809,800円 ○不法投棄物等処理委託料(4件) 1,141,970円 ○自動車借上料(2台) 1,526,252円	10,704,131
	浄化槽事業	下水道・集落排水計画区域外の浄化槽設置希望者に補助金を交付し、公共用水域の水質保全を図るとともに、快適で清潔な生活環境を整備した。 ○補助金交付実績 ・5人槽:35基×@352,000円 12,320,000円 ・7人槽:6基×@441,000円 2,646,000円 ・撤去費:6基×@90,000円 540,000円	15,556,230
	(継続費)両津クリーンセンター一部解体事業	ごみの受入施設として使用している両津クリーンセンターの煙突及び雨水調整池の解体工事を令和元年度及び令和2年度の2か年事業として進める。 ○解体構造物概要 煙突:鉄筋コンクリート造、最高高さ59m、延面積76.88㎡ 雨水調整池:遮水シート張り、水量658㎡、延面積540㎡	144,420,000
3項 医療推進費 1目 医療推進総務費	医療・介護・福祉の人財育成事業	医療技術者の人材育成・確保を目的として、就業、定着支援を図るために補助金を交付した。 ○就業支援事業補助金 2,271,000円 ・見学旅費:計画6人 実績6人 ・就業支度金:計画30人 実績27人 ○研修医等生活支援補助金 175,148円 計画:1件 実績:1件 ○島外学生等確保事業補助金 421,000円 計画:新規3人、継続3人 実績:新規2人、継続2人 ○定着支援事業補助金 4,548,000円 計画:新規12人、継続22人 実績:新規6人、継続16人 市内の医療機関に従事する意志があり、医療技術者養成校に進学する学生に対し奨学資金を貸与し、医療技術者の確保を図った。 ○医療技術者奨学資金貸付金 67,815,000円 計画:新規38人、継続44人 実績:新規17人、継続36人	75,676,043

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 医療推進費 3目 病院費	救急医療病院 群輪番制運営 事業	○救急医療病院群輪番制病院医療施設等設備整備事業 3,270,000円 市内二次救急の中心を担う佐渡総合病院の救急医療に必要な、全自動血液凝固測定装置の更新経費に対し補助金を交付した。	38,079,600

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 労働諸費 1目 労働諸費	雇用促進の支 援事業	○若者の就職支援事業 3,994,908円 市内就職に向けたセミナーや合同説明会等を開催したほか、地域若者サポートステーションと連携し、若者の就職を支援した。 ・就職セミナー:64人 ・合同説明会:70人 ・職場体験等:346人 ○キャリアアップ助成事業 10,050,000円 非正規雇用者を正規雇用化する事業所に対し、国の助成金に上乗せして支援した。 ・支援件数:10件(事業所) ・正規雇用に変換した人数:新規13人、継続22人	16,893,989

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																																					
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営事業	<p>各種会議を開催し法令業務の適正かつ的確な執行に努め、農地法等による農地の許可申請・届出について迅速な処理を行った。また、農地台帳公開に伴う台帳整備、農地利用最適化の取組みの一環として非農地調査、遊休農地調査に伴う利用意向調査を実施し、農地の活用について指導を行った。</p> <p>1. 会議の開催状況</p> <table border="0"> <tr> <td>農業委員会総会開催数</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>農地部会開催数</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>農政振興部会開催数</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>代表者会議開催数</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数</td> <td>14回</td> </tr> </table> <p>2. 事業関係</p> <p>(1) 農地法に基づく処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>処理件数</th> <th>処理面積(㎡)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条</td> <td>125件</td> <td>478,515</td> <td>売買、贈与、使用貸借</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条</td> <td>9件</td> <td>8,846</td> <td>自己所有農地の転用</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条</td> <td>30件</td> <td>13,954</td> <td>転用を目的とした権利移動</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条6項</td> <td>378件</td> <td>1,637,791</td> <td>賃貸借契約の合意解約</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>141件</td> <td>244,643</td> <td>農地転用事実確認、非農地証明、2a未満届出(転用4条1項8号)、非農地通知</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>683件</td> <td>2,383,749</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 農地中間管理事業の特例(農地売買等事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数</th> <th>面積(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買入</td> <td>28件</td> <td>84,498</td> </tr> <tr> <td>売渡</td> <td>29件</td> <td>91,457</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 農業経営基盤強化促進事業 利用権設定等促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>農業経営基盤強化促進法第18条</th> <th>件数</th> <th>面積(㎡)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,720件</td> <td>7,426,121</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 見える化事業</p> <table border="0"> <tr> <td>農事相談会</td> <td>相談件数</td> </tr> <tr> <td>ふれあいアッセまつり</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>羽茂うみやあもん祭</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>3. 農業者年金関係</p> <p>(1) 農業者年金加入状況</p> <table border="0"> <tr> <td>新規加入者数</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>既存加入者数</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>農業者年金受給者数</td> <td>961人</td> </tr> </table> <p>(2) 裁定請求者数</p> <table border="0"> <tr> <td>老齢年金裁定請求者数</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度中受給総合計</td> <td>7人</td> </tr> </table>	農業委員会総会開催数	12回	農地部会開催数	12回	農政振興部会開催数	7回	代表者会議開催数	2回	研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数	14回	種別	処理件数	処理面積(㎡)	備考	農地法第3条	125件	478,515	売買、贈与、使用貸借	農地法第4条	9件	8,846	自己所有農地の転用	農地法第5条	30件	13,954	転用を目的とした権利移動	農地法第18条6項	378件	1,637,791	賃貸借契約の合意解約	その他	141件	244,643	農地転用事実確認、非農地証明、2a未満届出(転用4条1項8号)、非農地通知	計	683件	2,383,749		種別	件数	面積(㎡)	買入	28件	84,498	売渡	29件	91,457	農業経営基盤強化促進法第18条	件数	面積(㎡)		1,720件	7,426,121	農事相談会	相談件数	ふれあいアッセまつり	5件	羽茂うみやあもん祭	0件	新規加入者数	2人	既存加入者数	47人	農業者年金受給者数	961人	老齢年金裁定請求者数	7人	令和元年度中受給総合計	7人	38,783,656
農業委員会総会開催数	12回																																																																							
農地部会開催数	12回																																																																							
農政振興部会開催数	7回																																																																							
代表者会議開催数	2回																																																																							
研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数	14回																																																																							
種別	処理件数	処理面積(㎡)	備考																																																																					
農地法第3条	125件	478,515	売買、贈与、使用貸借																																																																					
農地法第4条	9件	8,846	自己所有農地の転用																																																																					
農地法第5条	30件	13,954	転用を目的とした権利移動																																																																					
農地法第18条6項	378件	1,637,791	賃貸借契約の合意解約																																																																					
その他	141件	244,643	農地転用事実確認、非農地証明、2a未満届出(転用4条1項8号)、非農地通知																																																																					
計	683件	2,383,749																																																																						
種別	件数	面積(㎡)																																																																						
買入	28件	84,498																																																																						
売渡	29件	91,457																																																																						
農業経営基盤強化促進法第18条	件数	面積(㎡)																																																																						
	1,720件	7,426,121																																																																						
農事相談会	相談件数																																																																							
ふれあいアッセまつり	5件																																																																							
羽茂うみやあもん祭	0件																																																																							
新規加入者数	2人																																																																							
既存加入者数	47人																																																																							
農業者年金受給者数	961人																																																																							
老齢年金裁定請求者数	7人																																																																							
令和元年度中受給総合計	7人																																																																							

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担 い手支援事業	<p>国県補助事業を活用し、持続可能な農業の実現に向け、農業用機械等の導入や農地の集積、新規就農者などに支援を行い、地域担い手の確保を図った。</p> <p>○首都圏等で開催の就農促進イベント参加 641,570円</p> <p>○県単農林水産業総合振興事業費補助金(8件) 13,907,000円</p> <p>○経営体発展総合支援事業補助金(2件) 19,822,000円</p> <p>○農地利用集積事業交付金(51人、1地区) 5,566,500円</p> <p>○農業次世代人材投資事業交付金(31人) 36,628,224円</p>	91,289,064
	生物多様性戦 略推進事業	<p>世界農業遺産の認知度向上やブランド力を高めるため、ブランドマークの活用や人気アニメとコラボした「田んぼアート」等を実施した。</p> <p>また、棚田地域支援法施行に合わせて提案書の提出、佐渡棚田シンポジウムや小倉千枚田の用水路補修などを実施した。</p> <p>○生物多様性推進業務関連 10,525,461円</p> <p>○農業遺産関連普及啓発関連 5,439,360円</p> <p>・GIAHSブランドマーク活用件数:21件</p> <p>○棚田の保全活動関連 3,843,271円</p>	19,808,092
	販売網構築事 業	<p>佐渡製品の販路拡大のためのプロモーション企画や商談会への参加及び営業活動を推進した。</p> <p>また、朱鷺と暮らす郷米の取扱米穀店を対象に、販売促進キャンペーンの実施や重点地区の関西での米PR、ルレクチェゼリーの開発・販売、米の海外ルート構築などの販路維持及び新規開拓を実施した。</p> <p>地産地消事業では、前計画の検証に基づいて、第3次地産地消推進計画を策定した。</p> <p>○朱鷺と暮らす郷新米キャンペーン 1,375,515円</p> <p>・対象米穀店:299店</p> <p>○サドメシランサミット運營業務委託 687,500円</p> <p>○佐渡産農産物販路拡大プロモーション委託 10,428,000円</p> <p>○関西トキ米PR業務委託 1,960,200円</p> <p>○第3次地産地消推進計画の策定 275,000円</p>	32,421,889

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	佐渡米品質向上プロジェクト事業	<p>97人のサポーター農家による、栽培技術の情報発信及び農業者の意欲向上策に取り組んだ。</p> <p>佐渡米の品質向上を図るため、基本技術の指導のほか1等米比率90%の目標を達成するため、色彩選別機・葉緑素計の導入支援や斑点米カメムシ類の防除対策や適性防除の周知等に取り組んだ。</p> <p>○佐渡米品質向上関係事業 1,532,000円 ○色彩選別機導入事業補助金(2台) 1,865,000円 ○葉緑素計導入補助金(27台) 1,759,000円 ○カメムシ類防除対策業務委託料 2,116,800円</p>	10,139,800
	生きものを育む農法支援事業	<p>朱鷺と暮らす郷づくり認証制度への取組の拡大及び生物多様性に配慮した農業経営の安定を図るため、取組農業者に対して支援を行った。</p> <p>○生きものを育む農法支援事業補助金</p> <p>・ふゆみずたんぼ 3,826,800円 ・江の設置 17,267,810円 ・魚道設置 340,000円 ・2項目加算 8,319,760円</p>	30,036,927
	販売流通体制整備事業	<p>島外に出荷する佐渡産農産物の品質保持、販売力の強化を図るため、温度管理を安定させ、カーフェリーに積載可能な「蓄冷式冷蔵コンテナ」の導入を支援した。</p> <p>○流通効率化施設整備補助金(3基)</p> <p>・利用数:67基 ・利用量:45,328kg</p>	7,740,000
3項 水産業費 2目 水産業振興費	離島漁業再生支援事業	<p>国の要領等に基づき、それぞれの漁業集落が行う地域漁業の維持、再生活動に対して補助を行った。また、漁業への就業希望者に対する相談窓口を開設し、各種サポート及びPR活動を行った。</p> <p>○漁業集落に対する支援</p> <p>・対象漁業集落数 18集落 ・漁業従事者の独立支援 2名(新規1名、継続1名)</p> <p>○相談窓口開設による実績</p> <p>・新規就業希望者等 相談人数 13名(島内4名、島外9名)</p>	147,612,516

## 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	企業支援対策事業	○中小企業人材力向上支援事業 4,023,000円 企業における人材の確保・育成及び資格取得や知識・技術を向上させる研修会への参加を促すため、その経費の一部を支援した。 ・補助人数:計画200人 実績201人	18,062,498
	商工業者支援事業	○創業・中小企業支援融資利子助成事業 4,018,000円 市内での創業等を支援するため、起業及び第二創業を目指す者が融資を受ける際、借入必要額に対する利子相当額の全部又は半額を助成した。 ・助成件数:計画27件 実績23件	734,870,979
1項 商工費 3目 観光費	通年観光推進事業	公式観光情報サイト「さど観光ナビ」を中心にICTを活用した効果的な観光情報の発信に取り組んだほか、冬期間の旅行者ニーズの調査を行い、通年観光の推進を図った。 ○観光情報発信業務委託料 14,652,302円 ・「さど観光ナビ」アクセス数:2,516,394PV ○冬期旅行推進調査委託料 29,664,346円 ・ツアー参加者数(首都圏・新潟):1,341人泊 ・アンケート回収数:711人	45,790,508
	外国人旅行客誘致事業	外国人観光客の誘客のため、他の自治体と広域的に連携したPR活動や佐渡に興味を持っている外国人に直接届くようにICTを活用した情報発信、現地でのプロモーション活動を行うとともに、クルーズ船の受入体制整備により、佐渡への経済効果の拡大に努めた。 ○VJ地方連携促進業務委託料 4,980,414円 ・招へい者(旅行会社、ブロガー、雑誌社等):5か国 ○FIT向け現地プロモーション業務委託料 1,505,000円 ・鼓童海外公演でのPR:16公演 ○広域観光連携推進業務委託料 5,638,306円 新潟市等広域連携による観光物産イベントへの参加や空路を利用した旅行商品の造成支援、上越妙高駅での観光ブース設置等により、島の魅力のPRを行った。	21,617,454

## 7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	国際文化芸術 発信拠点形成 事業	地域の文化芸術の力を活用した国際発信力のある拠点作りを推進するため、アース・セレブレーションをはじめ、「さどの島芸術祭」やこれまで個別に実施してきたイベント等を連動させ「響く島。SADO」というスローガンの下、島をあげての魅力ある拠点事業の形成に取り組んだ。 ○国際文化芸術発信拠点形成事業負担金 20,000,000円 ・参加者数:46,645人	20,000,000
	観光地域づくり 推進事業	観光地域づくり法人の体制整備や外部人材の登用、地域や多様な関係者との商品開発(エンジョイプラン・サドベンチャー)に取り組むとともに、セミナーやシンポジウム、研修会を開催を支援し、効果的な観光戦略の策定に向け各種観光データの調査・分析を行った。 ○観光データ調査分析業務委託料 3,071,970円 ・来訪者の満足度、属性のアンケート調査 ○観光案内所運営業務委託料 17,881,960円 ・問い合わせ件数:51,623件 ・案内件数:72,288件 ○関係人口拡大事業委託料 3,999,660円 ・さどまる倶楽部スマートフォンアプリ及び観光通貨だっちゃコインの開発運用を行った。 ○佐渡観光交流機構負担金 61,501,000円 ・文化財や市内バイクを活用した体験のプログラムを造成するための環境整備を行った。	86,454,590
	宿泊施設改修 費補助事業	快適な宿泊環境の整備により魅力向上を図り、宿泊者数の増加につなげるため、市内の宿泊施設の改修経費の補助を行った。 ○宿泊施設改修費補助金 9,890,000円 ・交付件数:2件	9,890,000

## 8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心まち づくり費	安全・安心まち づくり事業	<p>&lt;安全・安心まちづくり事業(地域対策):223件&gt; 道路及び河川等の修繕など、主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ早期の工事発注で、市民の生活環境改善及び継続的な雇用の確保を図った。</p> <p>○委託料(18件) 4,298,430円 ○工事請負費(205件) 97,444,554円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(潟端6号線舗装修繕工事 ほか33件)</li> <li>・相川地区(相川大浦7号線防護柵修繕工事 ほか22件)</li> <li>・佐和田地区(二宮幹線9号線舗装修繕工事 ほか33件)</li> <li>・金井地区(水渡田1号線側溝修繕工事 ほか26件)</li> <li>・新穂地区(長畝25号線道路修繕工事 ほか20件)</li> <li>・畑野地区(国見平線道路側溝改修工事 ほか25件)</li> <li>・真野地区(大倉谷32号線排水構造物設置工事 ほか21件)</li> <li>・小木地区(虫谷線安全施設修繕工事 ほか10件)</li> <li>・羽茂地区(野田山線舗装修繕工事 ほか16件)</li> <li>・赤泊地区(徳和19号線道路側溝修繕工事 ほか7件)</li> </ul> <p>&lt;市道等環境保全事業(高齢化集落支援):173件&gt; 高齢化で実施が難しくなった市道等の維持管理作業を、地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保しながら業者の更なる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環境の維持を図った。</p> <p>○委託料(156件) 51,775,679円 ○工事請負費(17件) 6,145,020円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(黒姫集落道路維持業務委託 ほか43件)</li> <li>・相川地区(小川集落道路維持業務委託 ほか34件)</li> <li>・佐和田地区(田中集落道路維持業務委託 ほか12件)</li> <li>・金井地区(安養寺集落道路維持業務委託 ほか4件)</li> <li>・新穂地区(上大野集落道路維持業務委託 ほか2件)</li> <li>・畑野地区(下日向集落道路維持業務委託 ほか26件)</li> <li>・真野地区(下黒山集落道路維持業務委託 ほか1件)</li> <li>・小木地区(木流集落道路維持業務委託 ほか5件)</li> <li>・羽茂地区(大草集落道路維持業務委託 ほか21件)</li> <li>・赤泊地区(柳沢集落道路維持業務委託 ほか15件)</li> </ul>	191,384,117

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心まちづくり費	(線明)安全・安心まちづくり事業	<p>&lt;安全・安心まちづくり事業(地域対策):50件&gt;</p> <p>○工事請負費(50件) 31,494,860円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(河崎幹線6号線歩道修繕工事 ほか15件)</li> <li>・相川地区(寺の川河川維持工事 ほか1件)</li> <li>・佐和田地区(二宮幹線4号舗装修繕工事 ほか2件)</li> <li>・金井地区(泉33号線道路修繕工事 ほか14件)</li> <li>・新穂地区(大野11号線区画線設置工事)</li> <li>・畑野地区(1区栗野江1号線道路修繕工事 ほか9件)</li> <li>・真野地区(真野1号線路肩舗装工事)</li> <li>・小木地区(宿根木地区眺望台舗装工事)</li> <li>・赤泊地区(三川4号線区画線修繕工事)</li> </ul>	31,494,860
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	社会資本整備総合交付金事業(橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)	<p>道路重要構造物(橋梁、トンネルなど)に対して5年に一度の定期点検を実施し、道路利用者などの第三者被害を防ぐほか、計画的な道路施設の長寿命化修繕計画を策定することで、ライフサイクルコストの低減を図った。</p> <p>○橋りょう点検 23,208,900円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真更川1号橋(両津地区) ほか59橋</li> </ul> <p>○橋りょう修繕計画 20,460,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真更川1号橋(両津地区) ほか813橋</li> </ul>	43,668,900
	社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	<p>「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、社会資本整備総合交付金を活用した維持修繕工事を実施した。</p> <p>&lt;法面修繕&gt;</p> <p>○委託料(測量調査1件) 11,401,500円</p> <p>○工事請負費(1路線、1件) 10,177,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(平松2号線)</li> <li>・真野地区(椿尾1号線)</li> </ul> <p>&lt;橋りょう修繕&gt;</p> <p>○委託料(測量設計2件) 20,548,000円</p> <p>○工事請負費(3橋、3件) 19,555,100円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相川地区(後尾5号橋)</li> <li>・金井地区(舟津橋)</li> <li>・真野地区(矢坪橋)</li> <li>・羽茂地区(小峯橋 ほか1路線)</li> </ul>	61,681,800

## 8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)	<p>&lt;法面修繕&gt;</p> <p>○工事請負費(1路線、1件) 18,504,720円</p> <p>・両津地区(平松2号線)</p> <p>&lt;橋りょう修繕&gt;</p> <p>○工事請負費(3橋、3件) 55,675,320円</p> <p>・金井地区(舟津橋)</p> <p>・新穂地区(川向橋)</p> <p>・羽茂地区(小峯橋)</p>	74,180,040
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新設改良費	道路橋りょう改良舗装事業	<p>市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図るため、測量委託、用地取得、物件補償とともに、道路改良舗装工事を実施した。</p> <p>&lt;路線数:27路線&gt;</p> <p>○委託料(測量設計5件、用地測量3件) 11,447,700円</p> <p>○工事請負費(19路線、19件) 185,905,640円</p> <p>○公有財産購入費(1路線、1件) 28,888円</p> <p>○県工事負担金(2路線、2件) 7,271,450円</p> <p>○物件補償費(3路線、6件) 409,147円</p> <p>○移転補償費(3路線、5件) 2,633,554円</p> <p>・両津地区(長江2号橋 ほか4路線)</p> <p>・相川地区(大倉1号線 ほか4路線)</p> <p>・佐和田地区(二宮幹線2号 ほか4路線)</p> <p>・金井地区(平清水3号線)</p> <p>・新穂地区(正明寺瓜生屋1号線 ほか1路線)</p> <p>・畑野地区(5区小倉12・50号線 ほか1路線)</p> <p>・真野地区(大小72号線)</p> <p>・小木地区(海潮寺線 ほか1路線)</p> <p>・羽茂地区(寺田線 ほか1路線)</p> <p>・赤泊地区(徳和1号線 ほか1路線)</p>	207,696,379

## 8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新 設改良費	(繰明)道路橋 りょう改良舗装 事業	<p>&lt;路線数:22路線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料(測量設計1件、用地測量4件) 11,292,380円</li> <li>○工事請負費(18路線、18件) 357,243,520円</li> <li>○公有財産購入費(8路線、25件) 3,543,071円</li> <li>○県工事負担金(1路線、1件) 2,894,400円</li> <li>○物件補償費(3路線、7件) 13,335,121円</li> <li>○立木補償費(4路線、6件) 107,604円</li> <li>○移転補償費(5路線、7件) 27,451,169円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(河崎幹線5号線 ほか5路線)</li> <li>・相川地区(相川34号線 ほか1路線)</li> <li>・佐和田地区(二宮幹線2号 ほか2路線)</li> <li>・金井地区(金井3号線 ほか1路線)</li> <li>・新穂地区(正明寺瓜生屋1号線)</li> <li>・畑野地区(4区畑野3・4号線)</li> <li>・真野地区(大倉谷90号線)</li> <li>・小木地区(学校道旭町線 ほか1路線)</li> <li>・羽茂地区(寺田線)</li> <li>・赤泊地区(徳和1号線 ほか2路線)</li> </ul>	415,867,265
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金事 業(改築系)	<p>国の交付金事業を活用し、主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図るため、道路改良舗装工事を実施した。</p> <p>&lt;路線数:3路線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料(測量設計1件) 464,400円</li> <li>○工事請負費(3路線、3件) 40,849,400円</li> <li>○公有財産購入費(1路線、3件) 229,015円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(見立1号線)</li> <li>・畑野地区(峠河内線)</li> <li>・真野地区(大小72号線)</li> </ul>	42,271,327
	(繰明)社会資 本整備総合交 付金事業(改築 系)	<p>&lt;路線数:4路線&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料(測量設計3件) 20,889,440円</li> <li>○工事請負費(3路線、5件) 115,475,200円</li> <li>○公有財産購入費(2路線、2件) 1,718,004円</li> <li>○物件補償費(2路線、2件) 15,803,932円</li> <li>○移転補償費(1路線、1件) 562,870円</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津地区(平松2号線 ほか1路線)</li> <li>・畑野地区(峠河内線)</li> <li>・真野地区(大小72号線)</li> </ul>	154,449,446

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 6目 街灯維持費	街灯管理事業	<p>歩行者、通学路の安全確保及び犯罪等の防止のため、各地域からの要望を取りまとめ、内容を精査した上で498基を設置した。</p> <p>○工事請負費 64,448,696円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両津(83基)・相川(59基)・佐和田(24基)</li> <li>・金井(73基)・新穂(33基)・畑野(52基)</li> <li>・真野(52基)・小木(20基)・羽茂(52基)</li> <li>・赤泊(50基)</li> </ul>	101,214,549

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	常備消防管理費	<p>○消防指令システム追加構築(指定地域火災) 2,916,000円</p> <p>木造密集地域に対し、迅速かつ有効な消防力の投入を図るため、指定地域警防計画に基づき現行通信指令システムを改修した。</p> <p>○緊急通報電話通訳業務委託料 119,136円</p> <p>2020東京オリンピック、パラリンピック並びに佐渡金銀山世界遺産登録を見据え、増加する外国人観光客の119番通報や救急現場での活動時等において、電話通訳センターを介して主要な言語に24時間迅速に対応できるよう整備を図った。</p>	114,391,539
	救急救命対策事業	<p>救急需要の増加及び多様化、救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図った。</p> <p>○救急業務高度化推進委託料 512,090円</p> <p>○救急救命士教育訓練事業負担金 2,185,000円</p>	4,681,808

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	学校教育振興事業	○コミュニティスクール(学校運営協議会)導入事業 学校運営協議会制度を導入し、学校と地域住民・保護者が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」に転換する仕組みづくりを進めた。 ・モデル校(令和元年度導入): 内海府中学校区(内海府小、内海府中)、高千中学校区(高千小、高千中)、金井中学校区(金井小、金井中)、加茂小学校、二宮小学校、松ヶ崎中学校区(松ヶ崎小、松ヶ崎中)	11,464,070
	奨学金貸与事業	○学生向け奨学金等支援事業 教育の機会均等を図り、本市の発展に資する有能な人材を育成するとともに、将来にわたる定住を促すため、奨学金の貸与を行った。 ・高等学校:計画14人 実績14人 ・専修学校・短大:計画57人 実績61人 ・大学:計画95人 実績87人 ・誘致校:計画49人 実績50人	192,500,000
	がんばる若者支援事業	○学生向け奨学金等支援事業 誠実で豊かな人間性に基づいた、社会に貢献する人材の育成を行うため、返還不要の奨学金を支援金として支給した。 ・支援額:計画 12,160,000円 実績 7,452,000円 ・医学部医学科:計画2人 実績1人 ・医学部医学科以外:計画6人 実績6人	7,914,125
	心の教育支援事業	いじめ、不登校の発生を防止するため、関係機関との連携や「心の健康チェックシート」等を活用し、問題行動の早期発見、即時対応に努めた。不登校児童生徒へは適応指導教室、訪問指導等に対応し、丁寧な指導を行った。 ・不登校訪問指導回数:182回(対象生徒19人) ・電話相談件数:年間68回 ・適応指導教室通級児童生徒数:児童5人、生徒7人	15,243,643
2項 小学校費 2目 教育振興費	小学校IT設備整備事業	○学校ICT環境整備事業 小学校10校に19台の電子黒板等を整備し、教育の質の向上を目指した。 ・対象小学校:前浜小学校・両津小学校・八幡小学校・二宮小学校・新穂小学校・行谷小学校・松ヶ崎小学校・真野小学校・小木小学校・赤泊小学校	62,628,461

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 小学校費 3目 総合的学習支 援事業費	小学校総合学 習支援事業	○キャリア教育 佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推 進するため、地域人材を活用して深く郷土を学べる環境を作り、 郷土愛の育みに取り組んだ。 キャリア教育セミナーを1校で実施した。 みらいずノートを5年生から配布し、全小学校で活用した。	6,125,247
2項 小学校費 4目 学校建設費	(繰明)小学校 空調設備整備 事業	市内小学校の普通教室および一部特別教室にエアコンを整 備した。(21校 151室) ・設計業務委託 25,920,000円 ・監理業務委託 6,853,000円 ・空調整備工事 381,302,360円	414,075,360
3項 中学校費 1目 学校管理費	中学校施設 整備事業	市内中学校の普通教室および一部特別教室にエアコンを整 備するため、設計業務委託を発注した。 ※赤泊中学校を除く12校、78室が対象 ※空調整備工事は令和2年度に実施見込み ・設計業務委託 11,000,000円	11,000,000
3項 中学校費 2目 教育振興費	中学校IT設備 整備事業	○学校ICT環境整備事業 中学校7校に14台の電子黒板等を整備し、教育の質の向上を 目指した。 ・対象中学校：両津中学校・相川中学校・高千中学校・佐和田 中学校・金井中学校・畑野中学校・南佐渡中学 校	35,674,232
3項 中学校費 3目 総合的学習支 援事業費	中学校総合学 習支援事業	○キャリア教育 佐渡の自然、歴史、文化を学ぶ佐渡学や地域産業学習を推 進するため、地域人材を活用して深く郷土を学べる環境を作り、 郷土愛の育みに取り組んだ。 キャリア教育指定校3校を指定し、課題解決型職場体験を実 施し、合同での発表会を実施した。佐渡中等教育学校も課題 解決型職場体験に取り組み、全中学校と中等教育学校で取り 組んだ。 全13校で「職場体験に向けてのマナー講座」を実施した。 高等学校で行っている職業講話への支援等、高等学校との連 携・協力を努めた。	6,831,623

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 1目 社会教育総務費	社会教育事業	<p>○学校・家庭・地域の連携促進事業 3,883,437円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学校協働活動 小学校22校、中学校13校に地域コーディネーターを配置し、学校と地域の仲介（パイプ役）となり学校で学習補助や支援、読み聞かせといった様々な活動を実施するとともに、地域の方々からの協力を得ることによって、地域の教育力の向上を図った。</li> <li>・放課後等支援活動 相川小、八幡小、真野小、羽茂小を対象に、放課後子ども教室を開催し、コーディネーターを中心に竹を使った工作やスポーツ・レクリエーションの活動を実施する等、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを行った。</li> </ul>	5,194,621
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館 管理運営事業	<p>○博物館・資料館等整備計画策定事業 4,632,550円</p> <p>既存の博物館機能の役割を明確化し、佐渡の歴史、民俗、芸術等がよりわかりやすく発信できる佐渡博物館基本方針を検討するとともに、相川郷土博物館の資料確認等に取り組んだ。</p>	75,543,769
5項 社会教育費 5目 博物館費	佐渡学推進事業	<p>○佐渡文化財団運営事業 30,472,000円</p> <p>平成30年7月2日に設立された一般財団法人佐渡文化財団の運営費及び同団体が実施する伝統芸能、伝統技術・建築並びに伝統工芸の保存・継承・活用に要する事業費に対して補助金を交付した。</p> <p>○国民文化祭新潟大会佐渡エリア開催事業 4,862,272円</p> <p>新潟県内で初開催された国内最大の文化の祭典「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の佐渡エリアにおいて次の事業を開催し、全国からの誘客に繋げ地域の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回 佐渡民謡の祝祭 ～国民文化祭にいがたSpecial～ 9月22日（日）入場者数：約600人</li> <li>・佐渡・能楽の祭典 10月13日（日）入場者数：約100人</li> <li>・佐渡鈍翁茶会（2日間） 10月26日（土）・27日（日）入場者数：220人</li> <li>・ようま芸能絵巻（4日間） 11月2日（土）・9日（土）・16日（土）・23日（土） 入場者数：64人</li> </ul>	43,707,175

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	ジオパーク推進 事業	<p>日本ジオパーク認定審査において、条件付き再認定の要因となっていた拠点施設の整備、視認性の向上、サイトの再設定などの指摘項目について改善を図り、再認定された。</p> <p>また、佐渡ジオパークの推進母体である協議会に対し、総会等の会議費、普及啓発のパンフレットやグッズ制作費、日本ジオパークネットワーク主催の全国大会への参加旅費等の一部を負担した。</p> <p>○ジオパーク推進協議会負担金 19,440,000円</p>	26,493,080
6項 保健体育費 1目 保健体育総務費	スポーツ推進 事業	<p>○佐渡トキマラソン負担金 4,250,000円 フルマラソン(制限時間7時間)、ハーフマラソン(制限時間3時間30分)、10km、5km、3km、2kmの6種目で実施した。 ・参加者数:2,369人(前年度2,268人)</p> <p>○スポニチ佐渡ロングライド210負担金 1,700,000円 ・Aコース:佐渡一周210km ・Bコース:大佐渡一周+農道里山130km ・Cコース:大佐渡一周100km ・Dコース:歴史を巡る観光グルメコース45km ・参加者数:2,800人(前年 3,082人)</p> <p>○佐渡オープンウォータースイミング負担金 3,000,000円 5km、3km、1.5kmの3種目で実施した。大会前日は、発着地である佐和田海岸の清掃及びチャレンジスイムを開催した。 ・参加者数:487人(前年度552人)</p> <p>○佐渡国際トライアスロン大会負担金 1,000,000円 佐渡全島をコースとしたトライアスロン大会Aタイプ、Bタイプ、Rタイプ、日本選手権の4種目で実施した。大会前日は佐渡ジュニアトライアスロン大会を開催した。 ・参加者数:2,139人(前年度2,198人)</p>	50,198,246

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	農地単独災害 復旧事業	令和元年中に豪雨等により被災した農地・農業用施設の復旧 事業を実施した。 ○災害応急復旧作業委託(8件) 1,444,062円 ○災害応急復旧工事(6件) 6,019,940円 ○小規模災害復旧事業補助金(50件) 8,842,000円	16,306,002
	(繰明)農地単 独災害復旧事 業	平成30年中に豪雨等により被災した農地・農業用施設の復旧 事業を実施した。 ○農地農業用施設災害復旧工事(2件) 4,088,720円 ○小規模災害復旧事業補助金(4件) 860,000円	4,948,720
	令和元年災農 地・農業用施 設災害復旧事 業	令和元年中に豪雨等により被災した農地・農業用施設につい て、補助事業を活用し復旧工事等を実施した。 ○測量設計業務委託(11件) 58,069,000円 ○農地農業用施設災害復旧工事(14件) 27,300,000円	85,404,670
	(繰明)30年災 農地・農業用施 設災害復旧事 業	平成30年中に豪雨等により被災した農地・農業用施設につい て、補助事業を活用し復旧工事等を実施した。 ○農地農業用施設災害復旧工事(13件) 17,319,360円	17,319,360
	(事繰)29年災 農地・農業用施 設災害復旧事 業	平成29年中に豪雨等により被災した農地・農業用施設につい て、補助事業を活用し復旧工事を実施した。 ○農地農業用施設災害復旧工事(3件) 30,937,040円	30,937,040
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	林業施設単独 災害復旧事業	令和元年中に豪雨等により被災した林業施設の復旧事業を実 施した。 ○災害応急復旧作業委託料(23件) 6,641,140円 ○災害応急復旧工事(1件) 903,100円	7,544,240
	令和元年災林 業施設災害復 旧事業	令和元年中に豪雨等により被災した林業施設について、補助 事業を活用し復旧工事等を実施した。 ○測量設計業務委託(2件) 6,551,600円 ○林業施設災害復旧工事(3件) 10,200,000円	16,751,600
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁港施設災害 復旧費	漁港施設単独 災害復旧事業	令和元年中に台風等により被災した漁港施設の復旧事業を実 施した。 ○災害応急復旧作業委託料(9件) 1,783,100円 ○漁港施設災害復旧工事(1件) 486,000円	2,269,100
	(繰明)30年災 漁港施設災害 復旧事業	平成30年中に冬季風浪により被災した漁港施設について、補 を補助事業を活用し復旧工事を実施した。 ○漁港施設災害復旧工事(1件) 36,627,160円	36,627,160

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	土木施設単独 災害復旧事業	令和元年中に台風等で被災した市道等について、復旧工事等を実施した。 ○委託料(業務60件) 20,009,930円 ○工事請負費(道路災21件) 12,133,000円 ○工事請負費(河川災4件) 3,325,300円 ○工事請負費(応急復旧30件) 15,499,645円	52,771,875
	令和元年災公 共土木施設災 害復旧事業	令和元年中に台風等で被災した市道等について、補助事業を活用し復旧工事等を実施した。 <被災原因> ・令和元年6月29日～30日 梅雨前線豪雨:3路線 ・令和元年10月12日～13日 台風19号:6路線 <道路災害:8路線> ○委託料(測量設計9件) 15,499,000円 ○工事請負費(道路災6路線、6件) 30,664,100円 ・両津地区(黒姫3号線 ほかに1路線) ・新穂地区(新穂井内1号線) ・畑野地区(6区丸山21号線) ・真野地区(下黒山21号線) ・赤泊地区(徳和12号線) <河川災害:1河川> ○委託料(測量設計1件) ○工事請負費(河川災1河川、1件) 1,892,000円 ・新穂地区(武井野川) 2,500,000円	50,555,100
	(繰明)30年災 公共土木施設 災害復旧事業	平成30年中に豪雨等で被災した市道について、補助事業を活用し復旧工事等を実施した。 <被災原因> ・平成30年2月11日～11月6日 地すべり:1路線 ・平成30年9月4日～5日 台風21号:1路線 <道路災害:2路線> ○工事請負費(道路災2路線、6件) 227,893,020円 ・両津地区(岩首2号線 ほかに1路線)	227,893,020

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 文教施設災害 復旧費 1目 保健体育施設 災害復旧費	体育施設災害 復旧事業	令和元年10月4日の台風18号により被災した体育施設の復旧 事業を実施した。 ○小木B&G海洋センタープール棟外壁修繕 136,950円 ○かもこボートハウス屋根修繕工事 1,155,000円	1,291,950
	(練明)体育施 設災害復旧事 業	平成30年中に暴風により被害を受けた体育施設の復旧事業 を実施した。 ○相川体育館ステージ照明修繕 155,540円	155,540
3項 文教施設災害 復旧費 2目 公立学校等施 設災害復旧費	公立学校施設 単独災害復旧 事業	令和元年10月12日から13日にかけての台風19号により被災し た羽茂小学校体育館について復旧工事を実施した。 ○工事請負費 684,200円 羽茂小学校体育館屋根修繕工事	684,200
3項 文教施設災害 復旧費 3目 社会教育施設 災害復旧費	社会教育施設 災害復旧事業	令和元年9月の暴風及び10月12日から13日にかけての台風19 号により被災した博物館等の復旧事業を実施した。 ○佐渡奉行所外壁修繕 314,600円 ○佐渡博物館旧土屋家土蔵飾り窓修繕工事 990,000円 令和元年中に豪雨により被災した平スキー場周辺道路(法面) の落石応急対応を実施した。 ○設計監理業務委託料 1,012,000円 ○社会教育施設災害復旧工事 1,298,000円	3,614,600

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
4項 その他施設災 害復旧費 1目 その他施設災 害復旧費	文化財災害復 旧事業	令和元年10月12日から13日にかけての台風19号により被災し た金子勘三郎家住宅の納屋茅葺屋根と土蔵瓦葺屋根の応急シ ート再設置を実施した。 ○災害応急復旧工事 1,238,600円	1,238,600
	温泉施設災害 復旧事業	令和元年10月12日から13日にかけての台風19号により被災し た新穂瀧上温泉の復旧工事等を実施した。 ○需用費 327,910円 ○委託料(5件) 5,653,098円 ○工事請負費(5件) 20,658,550円 ○備品購入費 1,326,182円	27,965,740
	観光施設災害 復旧事業	令和元年10月4日の台風18号及び令和元年10月12日から13日 にかけての台風19号により被災した観光施設の復旧事業を実施 した。 ○赤泊地区観光案内看板修繕 497,200円 ○野浦公衆トイレ屋根修繕 495,000円	992,200

12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
1目 元金	区分	平成30年度末 現在高	令和元年度 発行額	令和元年度元利償還金			令和元年度末 現在高
2目 利子				元金	利子	計	
	総務債	125,742	34,700	34,061	160	34,221	126,381
	民生債	33,050	0	8,054	528	8,582	24,996
	衛生債	547,960	44,700	97,875	6,804	104,679	494,785
	農林水産業債	1,269,359	12,000	213,169	17,443	230,612	1,068,190
	商工債	25,036	0	10,017	242	10,259	15,019
	土木債	1,197,105	53,800	193,481	18,633	212,114	1,057,424
	消防債	30,688	0	7,785	25	7,810	22,903
	教育債	1,278,355	150,400	306,197	11,058	317,255	1,122,558
	辺地対策債	6,711,942	1,099,400	1,046,677	8,406	1,055,083	6,764,665
	過疎対策債	4,480,773	784,900	640,055	11,694	651,749	4,625,618
	合併特例債	25,460,004	633,700	2,932,819	107,738	3,040,557	23,160,885
	災害復旧債	362,129	118,900	57,474	528	58,002	423,555
	減税補てん債	145,209	0	36,216	626	36,842	108,993
	臨時財政対策債	16,133,778	966,547	1,610,760	65,431	1,676,191	15,489,565
	小計	57,801,130	3,899,047	7,194,640	249,316	7,443,956	54,505,537
	一時借入金	0	0	0	0	0	0
	合計	57,801,130	3,899,047	7,194,640	249,316	7,443,956	54,505,537
	○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)						
	借入先	平成30年度末 現在高	令和元年度 発行額	令和元年度 償還額	令和元年度末 現在高		
	財政融資資金	27,687,090	2,721,347	3,280,098	27,128,339		
	旧郵政公社資金	305,535	0	67,889	237,646		
	金融機構資金	4,717,971	79,700	497,857	4,299,814		
	銀行等引受資金	24,409,812	1,098,000	3,221,051	22,286,761		
	共済等引受資金	468,710	0	66,370	402,340		
	新潟県	212,012	0	61,375	150,637		
	計	57,801,130	3,899,047	7,194,640	54,505,537		

## (2) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	令和元年度		平成30年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1. 市 税	5,143,785	11.3	5,120,230	10.7	23,555	0.5
2. 地 方 譲 与 税	506,830	1.1	495,230	1.0	11,600	2.3
3. 利 子 割 交 付 金	3,567	0.0	7,855	0.0	△ 4,288	△ 54.6
4. 配 当 割 交 付 金	18,237	0.0	15,618	0.0	2,619	16.8
5. 株式等譲渡所得割交付金	9,849	0.0	12,008	0.0	△ 2,159	△ 18.0
6. 地方消費税交付金	1,021,357	2.2	1,059,487	2.2	△ 38,130	△ 3.6
7. ゴルフ場利用税交付金	1,971	0.0	1,911	0.0	60	3.1
8. 自動車取得税交付金	65,196	0.1	130,174	0.3	△ 64,978	△ 49.9
9. 環境性能割交付金	17,318	0.0	0	0.0	17,318	皆増
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	24,648	0.1	22,250	0.1	2,398	10.8
11. 地方特例交付金	132,218	0.3	12,782	0.0	119,436	934.4
12. 地方交付税	20,299,510	44.4	20,903,523	43.6	△ 604,013	△ 2.9
13. 交通安全対策特別交付金	4,820	0.0	5,214	0.0	△ 394	△ 7.6
14. 分担金及び負担金	151,610	0.3	214,845	0.5	△ 63,235	△ 29.4
15. 使用料及び手数料	655,176	1.4	618,442	1.3	36,734	5.9
16. 国庫支出金	3,677,895	8.1	3,327,244	6.9	350,651	10.5
17. 県 支 出 金	3,848,400	8.4	4,312,038	9.0	△ 463,638	△ 10.8
18. 財 産 収 入	120,159	0.3	138,334	0.3	△ 18,175	△ 13.1
19. 寄 附 金	294,829	0.7	204,264	0.4	90,565	44.3
20. 繰 入 金	2,722,704	6.0	1,970,848	4.1	751,856	38.1
21. 繰 越 金	2,044,537	4.5	2,468,792	5.1	△ 424,255	△ 17.2
22. 諸 収 入	1,028,158	2.3	949,091	2.0	79,067	8.3
23. 市 債	3,899,047	8.5	6,015,436	12.5	△ 2,116,389	△ 35.2
歳 入 合 計	45,691,821	100.0	48,005,616	100.0	△ 2,313,795	△ 4.8



○ 市 税 の 状 況

税 目	令和元年度			平成30年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市民税	2,134,808	2,079,046	97.4	2,153,016	2,085,931	96.9	△ 6,885	△ 0.3
個 人	1,844,741	1,794,898	97.3	1,848,929	1,788,187	96.7	6,711	0.4
法 人	290,067	284,148	98.0	304,087	297,744	97.9	△ 13,596	△ 4.6
2. 固定資産税	2,940,888	2,427,047	82.5	2,918,181	2,403,712	82.4	23,335	1.0
固 定 資 産 税	2,926,476	2,412,635	82.4	2,905,469	2,391,000	82.3	21,635	0.9
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	14,412	14,412	100.0	12,712	12,712	100.0	1,700	13.4
3. 軽自動車税	286,142	269,289	94.1	279,372	261,061	93.4	8,228	3.2
4. 市たばこ税	344,498	344,498	100.0	343,905	343,905	100.0	593	0.2
5. 入湯税	24,801	23,905	96.4	26,516	25,621	96.6	△ 1,716	△ 6.7
合 計	5,731,137	5,143,785	89.8	5,720,990	5,120,230	89.5	23,555	0.5

## ○ 目的税等の使途に関する調書

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てるため、入湯客に課税しています。

また、平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。

### 1 入湯税

決算額 23,905千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	376,745	152,775	63,900	61,500	98,570	16,489
消防施設	155,240	8,179	110,500	681	35,880	6,002
環境衛生施設	15,556	7,101	0	0	8,455	1,414
合計	547,541	168,055	174,400	62,181	142,905	23,905

### 2 地方消費税交付金

決算額 1,021,357千円 のうち社会保障財源化分 429,039千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	3,412,091	1,907,381	13,400	103,212	1,388,098	174,735
社会保険(国保・介護等)	1,821,319	258,999	0	0	1,562,320	196,668
保健衛生	482,907	3,771	0	21,278	457,858	57,636
合計	5,716,317	2,170,151	13,400	124,490	3,408,276	429,039

### (3) 歳出の状況

#### ○ 目的別内訳

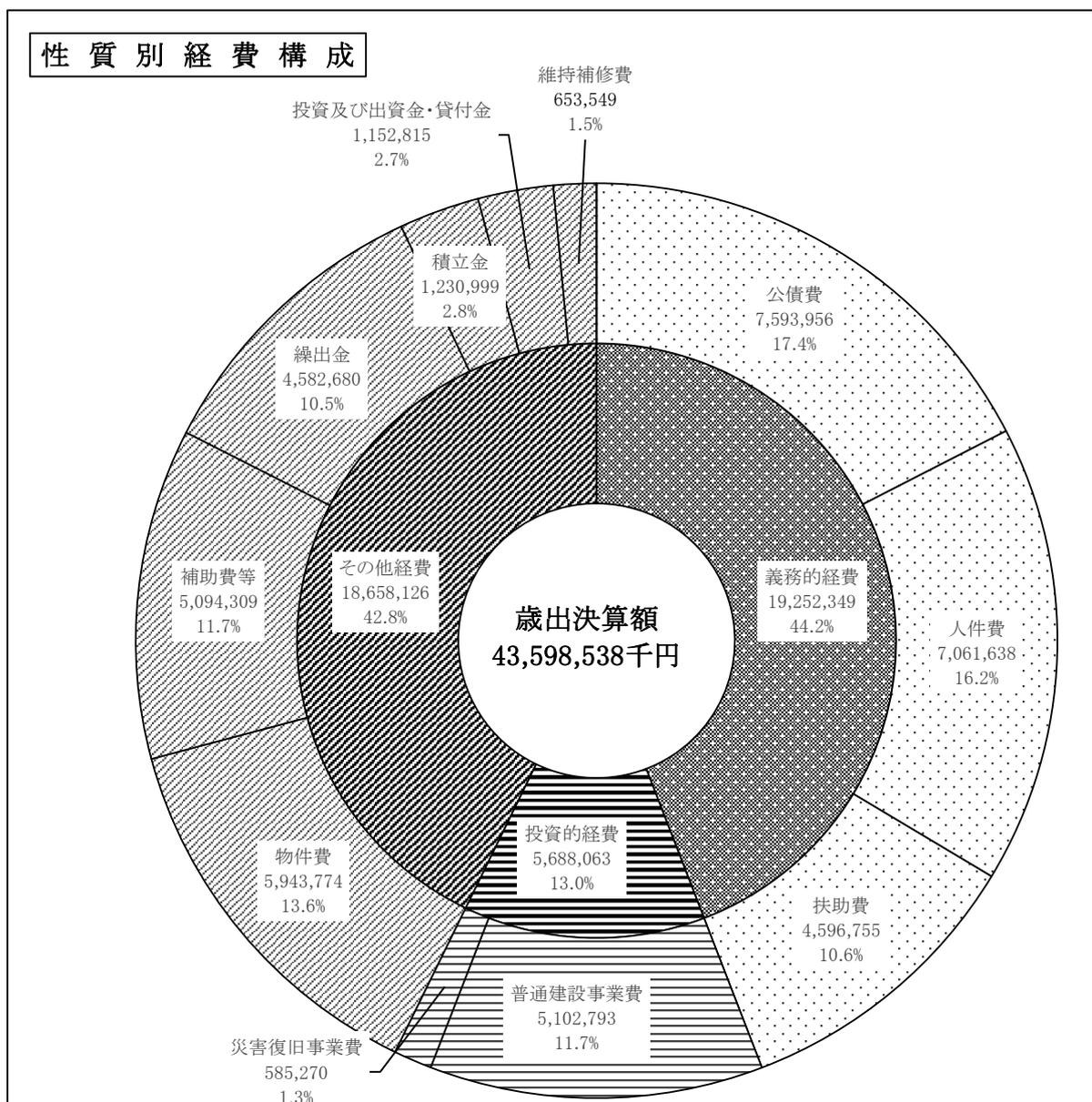
(単位:千円、%)

項 目	令和元年度		平成30年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	181,128	0.4	177,049	0.4	4,079	2.3
2. 総 務 費	6,761,735	15.5	9,655,794	21.0	△ 2,894,059	△ 30.0
3. 民 生 費	9,888,805	22.7	9,626,991	20.9	261,814	2.7
4. 衛 生 費	4,545,038	10.4	4,526,911	9.8	18,127	0.4
5. 労 働 費	20,300	0.1	16,241	0.0	4,059	25.0
6. 農 林 水 産 業 費	3,251,252	7.5	3,618,097	7.9	△ 366,845	△ 10.1
7. 商 工 費	1,399,583	3.2	1,402,531	3.1	△ 2,948	△ 0.2
8. 土 木 費	4,010,687	9.2	4,207,319	9.2	△ 196,632	△ 4.7
9. 消 防 費	2,022,562	4.6	2,054,352	4.5	△ 31,790	△ 1.5
10. 教 育 費	3,488,080	8.0	2,910,306	6.3	577,774	19.9
11. 災 害 復 旧 費	585,412	1.3	819,759	1.8	△ 234,347	△ 28.6
12. 公 債 費	7,443,956	17.1	6,945,729	15.1	498,227	7.2
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	43,598,538	100.0	45,961,079	100.0	△ 2,362,541	△ 5.1

## ○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	令和元年度		平成30年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1. 人 件 費	7,061,638	16.2	7,075,436	15.4	△ 13,798	△ 0.2
2. 物 件 費	5,943,774	13.6	6,291,710	13.7	△ 347,936	△ 5.5
3. 維 持 補 修 費	653,549	1.5	721,422	1.6	△ 67,873	△ 9.4
4. 扶 助 費	4,596,755	10.6	4,525,414	9.8	71,341	1.6
5. 補 助 費 等	5,094,309	11.7	4,877,631	10.6	216,678	4.4
6. 公 債 費	7,593,956	17.4	7,095,728	15.4	498,228	7.0
7. 投資及び出資金・貸付金	1,152,815	2.7	1,212,007	2.6	△ 59,192	△ 4.9
8. 繰 出 金	4,582,680	10.5	4,756,797	10.4	△ 174,117	△ 3.7
9. 積 立 金	1,230,999	2.8	1,301,098	2.8	△ 70,099	△ 5.4
10. 普通建設事業費	5,102,793	11.7	7,284,077	15.9	△ 2,181,284	△ 29.9
11. 災害復旧事業費	585,270	1.3	819,759	1.8	△ 234,489	△ 28.6
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	43,598,538	100.0	45,961,079	100.0	△ 2,362,541	△ 5.1

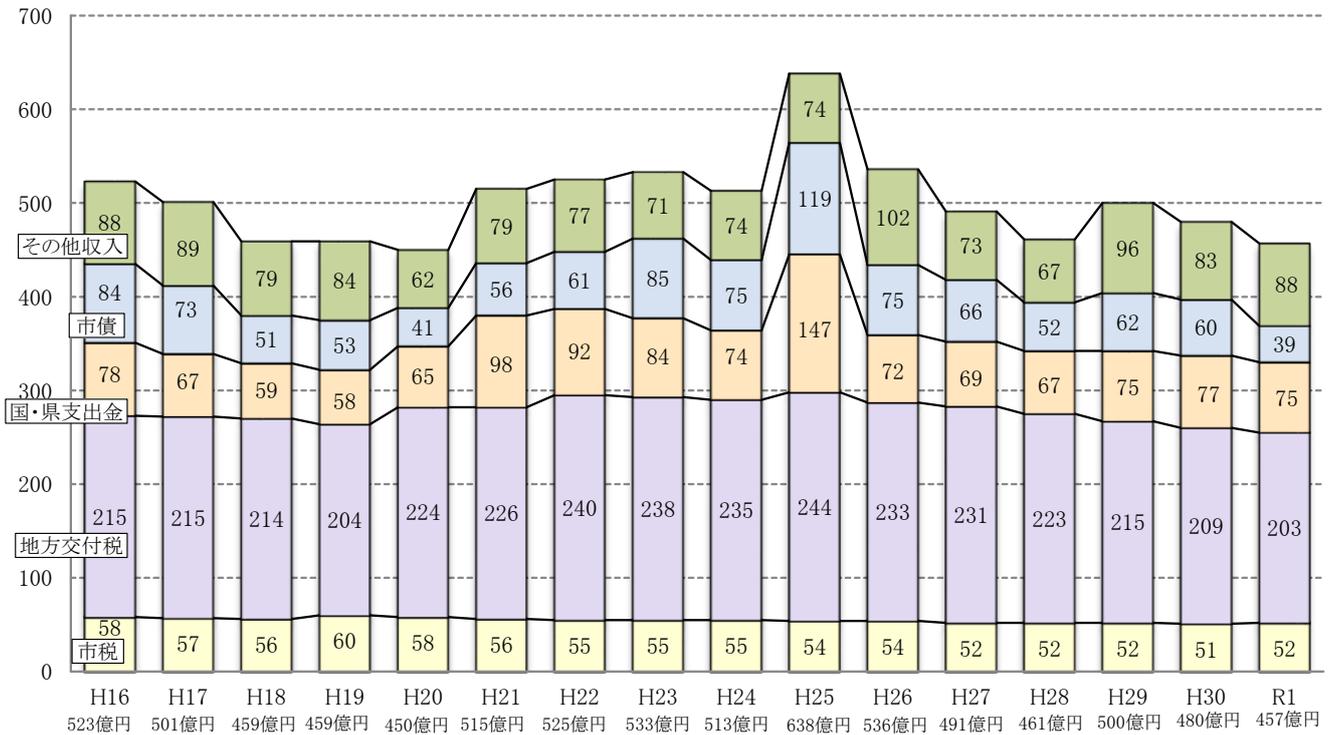


- ◆義務的経費…公債費、人件費、扶助費 (前年度比 5億5,577万1千円の増)
  - ・歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。
  - 勸奨退職の推進などにより人件費が減少しましたが、公債費、扶助費が増加したため、義務的経費は増額となりました。
- ◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 24億1,577万3千円の減)
  - ・歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。
  - 両津支所・公民館・図書館建設事業や史跡佐渡金銀山遺跡ガイド施設整備事業などの完了により、普通建設事業費が減少したため、投資的経費は減額となりました。
- ◆その他経費…物件費、補助費等、繰出金、積立金、投資及び出資金・貸付金、維持補修費
  - ・義務的経費及び投資的経費以外の経費。 (前年度比 5億253万9千円の減)
  - プレミアム付商品券事業により補助費等は増加しましたが、下水道特別会計に対する繰出金、物件費、積立金が減少したため、その他経費は減額となりました。

## (4) 決算額の推移

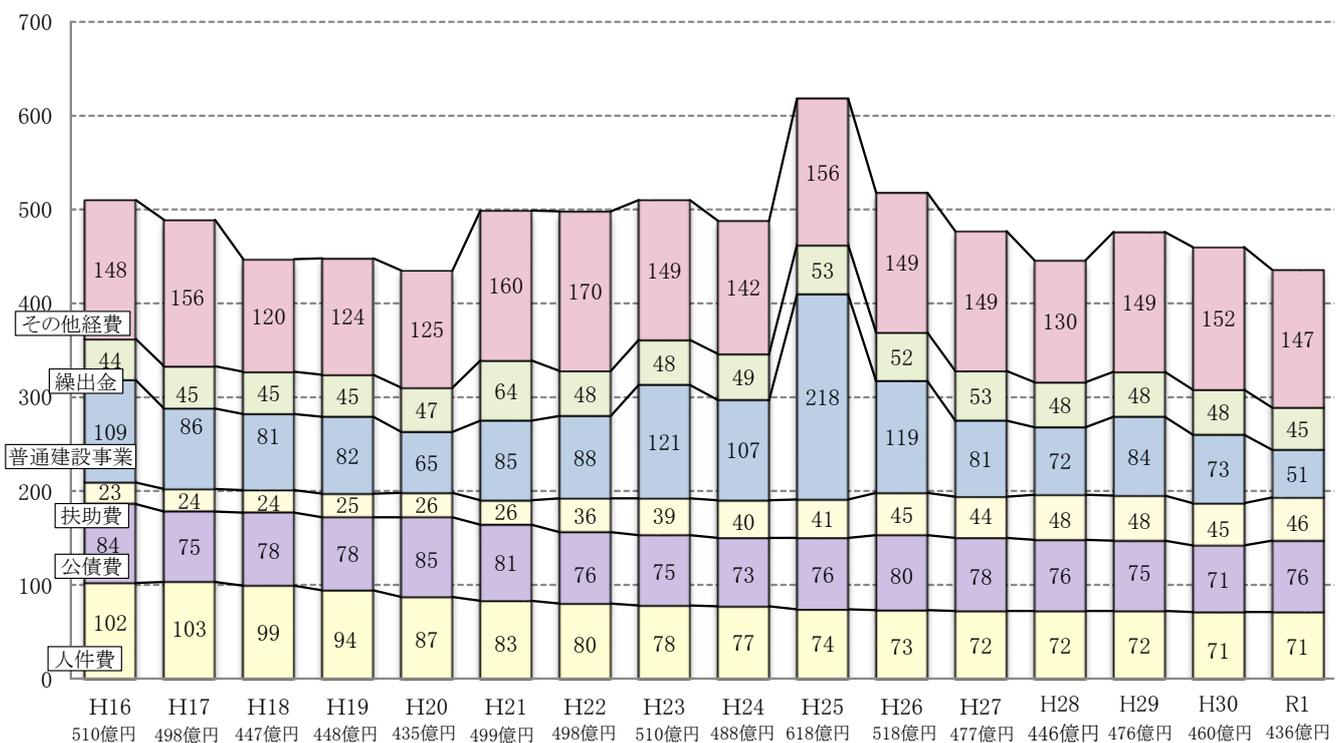
### 歳入

単位:億円



### 歳出

単位:億円



## (5) 基金現在高

### 1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	平成30年度 末 残 高	令和元年度中の増減		令和元年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	7,739,947	592,738	1,071,030	7,261,655	△ 478,292	△ 6.2
減債基金	1,802,048	3,973	198,000	1,608,021	△ 194,027	△ 10.8
行政庁舎建設基金	221,445	100,020	0	321,465	100,020	45.2
地域福祉基金	72,761	10,207	4,700	78,268	5,507	7.6
トキ環境整備基金	139,984	70,794	62,917	147,861	7,877	5.6
国営・県営総合土地改良事業基金	350,089	370	5,802	344,657	△ 5,432	△ 1.6
産業振興基金	212,970	28	50,000	162,998	△ 49,972	△ 23.5
教育文化振興基金	577,384	63,410	284,277	356,517	△ 220,867	△ 38.3
地域振興基金	6,548,565	23,157	402,700	6,169,022	△ 379,543	△ 5.8
堀口基金	137,713	20,884	7,914	150,683	12,970	9.4
過疎地域自立促進特別事業基金	1,766,720	306,881	424,500	1,649,101	△ 117,619	△ 6.7
世界遺産推進基金	133,577	18,135	0	151,712	18,135	13.6
子ども未来応援基金	8,800	20,401	3,500	25,701	16,901	192.1
計	19,712,003	1,230,998	2,515,340	18,427,661	△ 1,284,342	△ 6.5

### (定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	平成30年度 末 残 高	令和元年度中の増減		令和元年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,453	1	0	12,454	1	0.0
土地開発基金	1,004,502	127	0	1,004,629	127	0.0
計	1,031,393	128	0	1,031,521	128	0.0

### 2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	平成30年度 末 残 高	令和元年度中の増減		令和元年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	455,824	42	170,000	285,866	△ 169,958	△ 37.3
介護給付費準備基金	276,171	142,853	73,982	345,042	68,871	24.9
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	6	0	0	6	0	0.0
五十里財産区財政調整基金	15,311	2	0	15,313	2	0.0
二宮財産区財政調整基金	13,638	1	0	13,639	1	0.0
真野財産区基金	2,657	0	0	2,657	0	0.0
小水力発電所運営事業基金	16,471	8,236	0	24,707	8,236	50.0
計	780,078	151,134	243,982	687,230	△ 92,848	△ 11.9

## 2 国民健康保険特別会計

### 成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (令和2年3月31日)

(1) 世帯状況

令和元年度末総数		国民健康保険加入状況		
		令和元年度末		令和元年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	23,578 世帯	8,866 世帯	37.60 %	8,977 世帯
総人口	53,563 人	13,835 人	25.83 %	14,071 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2) 被保険者の状況

		令和元年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		13,835 人	219 人	7,185 人	3,822 人	115 人
内訳	一般被保険者	13,833 人	219 人	7,185 人	3,822 人	115 人
	退職被保険者等	2 人	0 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	987,379 千円	944,408 千円	95.65 %
	退職被保険者等分	1,388 千円	1,362 千円	98.13 %
	計	988,767 千円	945,770 千円	95.65 %
滞納繰越分	一般被保険者分	240,036 千円	55,512 千円	23.13 %
	退職被保険者等分	4,129 千円	2,149 千円	52.05 %
	計	244,165 千円	57,661 千円	23.62 %
合計		1,232,932 千円	1,003,431 千円	81.39 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	1,003,432 千円	15.95 %	総務費	71,176 千円	1.15 %
国庫支出金	327 千円	0.01 %	保険給付費	4,399,747 千円	71.26 %
県支出金	4,468,481 千円	71.03 %	国民健康保険事業費納付金	1,556,006 千円	25.20 %
一般会計繰入金	461,264 千円	7.33 %	保健事業費	67,448 千円	1.09 %
基金繰入金	170,000 千円	2.70 %	基金積立金	41 千円	0.00 %
繰越金	172,774 千円	2.75 %	諸支出金等	80,212 千円	1.30 %
その他収入	14,745 千円	0.23 %			
合計	6,291,023 千円	100.0 %	合計	6,174,630 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

116,393 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1) 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給 付 額 イ÷A	構成比
一 般 被保険者	14,041 人	療養給付費	191,475 件	3,765,228 千円	268,160 円	85.58%
		療 養 費	6,632 件	44,156 千円	3,145 円	1.00%
		高額療養費	9,601 件	554,275 千円	39,475 円	12.60%
		移 送 費	0 件	0 千円	0 円	0.00%
		給付額計		4,363,659 千円	310,780 円	99.18%
退 職 被保険者 等	30 人	療養給付費	567 件	10,537 千円	351,233 円	0.24%
		療 養 費	21 件	148 千円	4,933 円	0.00%
		高額療養費	17 件	2,629 千円	87,633 円	0.06%
		移 送 費	0 件	0 千円	0 円	0.00%
		給付額計		13,314 千円	443,800 円	0.30%
被保険者 計	14,071 人	出産育児一時金	21 件	8,959 千円	637 円	0.20%
		葬 祭 費	114 件	5,700 千円	405 円	0.13%
		審査支払手数料	198,652 件	8,115 千円	577 円	0.18%
		保 険 給 付 費 計		4,399,747 千円	312,682 円	100.0%

(2) 療養給付費における費用等の状況

種 別	内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り 費 用 額 ウ÷ア	日・回数当り 費 用 額 ウ÷イ	被保険者1人 当り費用額 ウ÷A
一 般 被保険者	入 院	3,704 件	63,318 日	2,037,753 千円	550,149 円	32,183 円	145,129 円
	入院外	109,026 件	156,194 日	2,165,535 千円	19,863 円	13,864 円	154,229 円
	歯 科	27,450 件	44,857 日	328,734 千円	11,976 円	7,328 円	23,412 円
	調 剤	51,189 件	59,099 枚	482,981 千円	9,435 円	8,172 円	34,398 円
	食事療養	3,529 件	165,465 回	110,569 千円	31,332 円	668 円	7,875 円
	訪問看護	106 件	504 日	6,172 千円	58,226 円	12,246 円	440 円
退 職 被保険者 等	入 院	9 件	123 日	7,911 千円	879,000 円	64,317 円	263,700 円
	入院外	328 件	414 日	5,030 千円	15,335 円	12,150 円	167,667 円
	歯 科	70 件	98 日	805 千円	11,500 円	8,214 円	26,833 円
	調 剤	160 件	181 枚	1,162 千円	7,263 円	6,420 円	38,733 円
	食事療養	9 件	343 回	226 千円	25,111 円	659 円	7,533 円
	訪問看護	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	0 円
被 保 険 者 計	入 院	3,713 件	63,441 日	2,045,664 千円	550,946 円	32,245 円	145,382 円
	入院外	109,354 件	156,608 日	2,170,565 千円	19,849 円	13,860 円	154,258 円
	歯 科	27,520 件	44,955 日	329,539 千円	11,975 円	7,330 円	23,420 円
	調 剤	51,349 件	59,280 枚	484,143 千円	9,428 円	8,167 円	34,407 円
	食事療養	3,538 件	165,808 回	110,795 千円	31,316 円	668 円	7,874 円
	訪問看護	106 件	504 日	6,172 千円	58,226 円	12,246 円	439 円

### 3 後期高齢者医療特別会計

#### 成果説明 (実績内容)

○一般状況

(令和2年3月31日)

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
53,563 人	13,051 人	24.37 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合計(千円)
381,934	117,609	1,576	501,119

○経理状況

歳入(千円)						合計
科目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金額	501,119	97	231,617	11,837	12,289	756,959
構成比	66.20 %	0.01 %	30.60 %	1.56 %	1.63 %	100 %

歳出(千円)					合計
科目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金額	27,169	3,164	716,888	1,510	748,731
構成比	3.63 %	0.42 %	95.75 %	0.20 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	8,228
-------------	-------

## 4 介護保険特別会計

### 成果説明（実績内容）

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを利用者の選択により、総合的に給付した。

#### 1. 第1号被保険者数(令和2年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,274人
75歳以上85歳未満	7,544人
85歳以上	5,498人
計	22,316人

#### 2. 要介護・要支援認定申請件数(平成31年4月～令和2年3月)

区分	件数
新規申請	1,083件
更新申請	3,700件
変更申請	587件
計	5,370件

#### 3. 要介護・要支援認定状況(令和2年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	474人	616人	980人	962人	770人	719人	591人	5,112人
65歳以上75歳未満	45人	61人	87人	59人	54人	49人	53人	408人
75歳以上	429人	555人	893人	903人	716人	670人	538人	4,704人
第2号被保険者(B)	3人	9人	11人	16人	3人	15人	12人	69人
計(A)+(B)	477人	625人	991人	978人	773人	734人	603人	5,181人

#### 4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

##### (1) 所得段階区分別被保険者数(令和2年3月31日現在)

区分	被保険者数
第1段階 ・生活保護受給者、市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者等 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	3,563人
第2段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	2,580人
第3段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	2,339人
第4段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	2,478人
第5段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	4,008人
第6段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が120万円未満の方	3,805人
第7段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が200万円未満の方	2,168人
第8段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円未満の方	767人
第9段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円以上の方	608人
計	22,316人

##### (2) 保険料賦課徴収状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率	
現年度分	特別徴収分	1,423,957,800円	1,423,957,800円	100.0%
	普通徴収分	93,760,800円	86,808,900円	92.6%
過年度分	滞納繰越分	27,637,331円	8,101,215円	29.3%
	計	1,545,355,931円	1,518,867,915円	98.3%

成果説明（実績内容）

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、8,021,736千円で、歳出総額の88.5%を占めている。  
 昨年度の給付費総額7,931,177千円と比較して、額で90,559千円増加している。

(1) 保険給付額(平成31年4月～令和2年3月審査分)

区 分	保険給付費	延べ受給者等	1人(件)当り給付費
介護・予防サービス等諸費			
居宅介護(予防)サービス給付費	2,842,380,854 円	59,380 人	47,867 円
介護(予防)地域密着型サービス給付費	1,158,902,242 円	6,608 人	175,378 円
施設介護サービス給付費	2,979,639,847 円	11,858 人	251,276 円
居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	10,725,411 円	341 件	31,452 円
居宅介護(予防)住宅改修給付費	20,784,174 円	236 件	88,068 円
居宅介護(予防)サービス計画給付費	428,083,419 円	29,577 件	14,473 円
計	7,440,515,947 円		
高額介護サービス等諸費	173,253,335 円	16,292 件	10,634 円
特定入所者介護サービス等費	384,279,715 円	20,639 件	18,619 円
高額医療合算介護サービス等諸費	19,395,514 円	852 件	22,764 円
その他諸費(審査支払手数料)	4,290,600 円	107,265 件	
合 計	8,021,735,111 円		

(2) 介護サービス延べ受給者数(平成31年4月～令和2年3月審査分)

区 分	居宅サービス受給者	地域密着型サービス受給者数	施設サービス受給者	合 計
第1号被保険者	30,685 人	6,382 人	11,799 人	48,866 人
第2号被保険者	499 人	123 人	47 人	669 人
計	31,184 人	6,505 人	11,846 人	49,535 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業 事業決算額 128,979,722 円

要支援1、2の認定を受けた方や、基本チェックリストにより生活機能の低下が見られた方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての方が利用できる「一般介護予防事業」を実施した。

① 介護予防訪問介護・通所介護相当サービス

介護予防訪問介護相当サービス	2,163人
介護予防通所介護相当サービス	3,261人

② 事業対象者実態把握状況

事業対象者実態把握実施者数	1,103人
---------------	--------

③ 通所型サービス(短期集中型) 事業

内 容		開催数	利用者数	延べ利用者数
委託	運動プログラム教室(器械使用)	156回	60人(実)	758人
	運動・栄養・口腔プログラム教室	95回	49人(実)	384人

④ 訪問型サービス(短期集中型) 事業

内 容		訪問回数	人数
直営	市の保健師・栄養士が訪問	7回	1人(実)

成果説明（実績内容）

⑤一般介護予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

事業		開催数	延べ人数
委託	介護予防教室(佐渡市社会福祉協議会)	783回	11,561人
	介護予防教室(佐渡ふれあい福祉会)	132回	823人
	介護予防教室<閉じこもり予防>(えんや健康クラブ)	207回	1,453人
	介護予防教室<運動機能向上>(えんや健康クラブ)	156回	2,842人
	介護予防教室(元気トキめきクラブ)	129回	1,373人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ推進員協議会)	23回	195人
	介護予防教室(佐渡市スポーツ協会)	134回	1,124人
直営	音楽健康教室	10回	143人
	地区健康学習会	158回	2,218人
	機能訓練事業	33回	144人
	健康教育	224回	2,687人
	健康相談	43回	113人
	介護予防教室(脳の健康教室)	143回	1,076人
	介護予防教室(認知症予防教室)	11回	111人
	太鼓教室	27回	261人
	太鼓教室(ステップアップ)	27回	341人
	出前太鼓	17回	132人
	しゃきっと教室事業評価	12回	91人
	太鼓教室事業評価	6回	59人
自主活動	しゃきっと教室自主グループ活動	28回	200人

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業	開催数	延べ人数
自主活動組織支援(地区組織育成・支援事業)	29回	243人
サポーター養成教室	6回	65人
脳の健康教室学習サポーター養成研修	8回	71人

⑥介護保険ボランティアポイント制度事業

要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

介護保険ボランティアポイント制度	237人
------------------	------

(2) 包括的支援事業

事業決算額 167,759,253 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

介護予防ケアマネジメント	383件
総合相談	1,336件
権利擁護	124件
包括的・継続的ケアマネジメント	88件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保、その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

地域包括支援センター運営協議会	1回開催
-----------------	------

ウ. 地域包括ケア会議

高齢者の支援に係る課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取り組むため、地域包括ケア会議を設置している。

地域包括ケア会議	3回開催
担当圏域包括ケア会議	8回開催
地域ケア個別会議	37回開催

エ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

物忘れ相談会(48回開催)	18人
認知症カフェ(56回開催)	433人
認知症サポーター養成講座(29回開催)	542人
認知症初期集中支援チーム員会議	16回開催

## 成果説明（実績内容）

### オ.生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築に向け、各地域の特性に寄り添った支え合いを推進していくため、生活支援コーディネーターを7名（1層2名、2層5名）配置し、地域の課題・ニーズ、資源把握及び広報活動等を実施した。

多様な主体のネットワークの構築を図るための協議体を開催するとともに、フォーラムや講演会で支え合いの意識啓発を行い、担い手養成講座で生活支援等の担い手の養成を図った。

支え合い地域づくりフォーラム	1回開催
支え合い地域づくり講演会	3回開催
第1層協議体（全体会・部会）	2回開催
第2層協議体	13回開催
担い手養成講座等	3回開催
出前講座（講話、ワークショップ等）	108回開催

### カ.在宅医療・介護連携事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしが出来るよう、医療と介護の関係機関が連携し、多職種協働により体制の構築を図った。

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会 通常総会・理事会	5回開催
多職種連携研修会	2回開催
『入退院調整ルール』に係る検討会	2回開催
「ゆいノート」出前講座	2回開催

### (3)任意事業

事業決算額

51,327,972 円

#### ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

家族介護教室(11回開催)	68人
介護用品支給事業	813人

#### イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

住宅改修支援事業補助金	20件
-------------	-----

#### ウ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるように支援を行った。

成年後見制度利用支援	66件
------------	-----

#### エ. 配食サービス事業

65歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象にして、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに安否確認を実施した。

配食サービス	361人
--------	------

## 5 下水道特別会計

### 1款 下水道費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 下水道建設費 1目 下水道建設費	下水道建設事業	<p>下水道污水管渠整備により、清潔で快適な居住環境の創設とともに、河川等公共用水域の水質保全及び環境保全を図った。また、雨水管渠整備により市街地における浸水の防除を図り、安全・安心な街づくりを進めた。</p> <p>&lt;主な整備内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 52,358,220円 金井地区実施設計委託ほか 6件</li> <li>○工事請負費 407,959,420円 ・污水管渠工事 金井地区污水管渠布設工事ほか 39件</li> <li>○補償補填及び賠償金 12,585,000円 両津地区水道管等移設補償費ほか 4件</li> </ul>	479,469,383
	(繰明)下水道建設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 34,490,300円 金井地区実施設計委託ほか 4件</li> <li>○工事請負費 431,733,320円 ・污水管渠工事 佐和田地区污水管渠布設工事ほか 12件</li> <li>・雨水管渠工事 1,254,000円 真野地区雨水対策工事</li> <li>○補償補填及び賠償金 31,443,000円 佐和田地区水道管等移設補償費ほか 2件</li> </ul>	498,920,620

### 3款 漁業集落排水費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 漁業集落排水管理費 1目 漁業集落排水管理費	漁業集落排水管理費	<p>漁業集落排水施設の計画的、効率的な維持管理を実施するため、機能診断並びに機能保全計画を策定し施設の延命化を図った。また、この計画に基づいた機能診断結果を受けた更新計画により計画的に施設更新を行った。</p> <p>&lt;主な整備内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料 2,400,000円 江積・田之浦浄化センター機能保全計画策定業務委託</li> <li>○工事請負費 6,678,100円 達者地区マンホールポンプ機械設備更新工事ほか 2件</li> </ul>	38,348,384

4款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)					
	平成30年度末 現在高	令和元年度 発行額	令和元年度元利償還額			令和元年度末 現在高
	19,713,970	781,700	元金 1,274,030	利子 365,334	計 1,639,364	19,221,640

## 6 小水力発電特別会計

### 1款 農林水産事業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 発電事業費	小水力発電事業	<p>既存の農業水利施設(小倉ダム)が有する包蔵水力と未利用落差を活用した小水力発電事業を行い、土地改良施設の維持管理費の節減及び温室効果ガス排出抑制を図った。</p> <p>【年間発電量】667,123kWh</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発電施設修繕積立金 1,815,000円</li> <li>○発電施設更新積立金 6,420,000円</li> <li>○一般会計繰出金 15,064,113円</li> <li>・発電施設整備費返済金 9,250,000円</li> <li>・土地改良施設維持管理費充当 5,814,113円</li> </ul>	24,820,160

## 7 歌代の里特別会計

### 1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																						
1項 施設費 1日 一般管理費	一般管理費	<p>老人福祉法に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。</p> <p>定員:介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人 職員数:70人(正規職員35人、臨時職員35人)</p> <p>&lt;施設費&gt; ○一般管理費 125,133,899円 賃金、診療業務委託料、施設維持管理委託料等</p>	125,133,899																						
2項 介護サービス費 1日 介護サービス費	介護サービス費	<p>&lt;介護サービス費&gt; ○介護サービス費 56,168,223円 賄材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(令和2年3月末現在)] ○介護老人福祉施設 計104人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>6人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>45人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>53人</td></tr> </table> <p>平均介護度 4.45</p> <p>○短期入所生活介護施設 計6人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護1</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>1人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>4人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>1人</td></tr> </table> <p>平均介護度 4.00</p>	介護度別人数		要介護2	0人	要介護3	6人	要介護4	45人	要介護5	53人	介護度別人数		要介護1	0人	要介護2	0人	要介護3	1人	要介護4	4人	要介護5	1人	56,168,223
介護度別人数																									
要介護2	0人																								
要介護3	6人																								
要介護4	45人																								
要介護5	53人																								
介護度別人数																									
要介護1	0人																								
要介護2	0人																								
要介護3	1人																								
要介護4	4人																								
要介護5	1人																								

## 8 すこやか両津特別会計

### 1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																								
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>介護保険法に基づき、利用者の介護状況を把握し、医学的な管理のもと利用者個々の介護計画を作成して、利用者それぞれに合わせた援助を行った。</p> <p>定員:介護老人保健施設 90人 通所リハビリテーション 8人 職員数:72人(正規職員32人、臨時職員 40人)</p> <p>&lt;施設費&gt; ○一般管理費 198,069,444円 臨時職員賃金、燃料費、光熱水費、施設維持管理費、負担金等</p>	198,069,444																																								
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>&lt;介護サービス費&gt; ○介護サービス費 41,918,921円 医薬材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(令和2年3月末現在)] ○介護老人保健施設 計82人(一般・短期両利用者を含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th>一般入所</th> <th>短期入所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>12人</td> <td>1人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>15人</td> <td>4人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>22人</td> <td>1人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>12人</td> <td>2人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>9人</td> <td>4人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.94</p> <p>○通所リハビリテーション 計7人(介護予防通所リハを含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 1.57</p>	介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	12人	1人	13人	要介護2	15人	4人	19人	要介護3	22人	1人	23人	要介護4	12人	2人	14人	要介護5	9人	4人	13人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	1人	要介護1	2人	要介護2	4人	要介護3	0人	要介護4	0人	要介護5	0人	41,918,921
介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																								
要介護1	12人	1人	13人																																								
要介護2	15人	4人	19人																																								
要介護3	22人	1人	23人																																								
要介護4	12人	2人	14人																																								
要介護5	9人	4人	13人																																								
介護度別人数																																											
要支援1	0人																																										
要支援2	1人																																										
要介護1	2人																																										
要介護2	4人																																										
要介護3	0人																																										
要介護4	0人																																										
要介護5	0人																																										

2款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)					
	平成30年度末 現在高	令和元年度 発行額	令和元年度元利償還額			令和元年度末 現在高
	336,731	0	元金 68,990	利子 14,705	計 83,695	267,741

## 9 歳入歳出決算の概要

### ○令和元年度決算の状況

一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	456億9,182万1千円	(480億561万6千円)
歳出額	435億9,853万8千円	(459億6,107万9千円)
特別会計決算(11会計合計)		
歳入額	209億6,887万7千円	(210億4,324万7千円)
歳出額	205億808万5千円	(203億2,085万4千円)
普通会計決算		
歳入額	448億731万2千円	(479億1,928万9千円)
歳出額	427億1,402万8千円	(458億7,475万2千円)

### ○令和元年度一般会計決算の特色

#### 1 決算の規模が前年度を下回りました。

歳入では、地方交付税が減額となったほか、市債が減額となったことなどから前年度比23億1,379万5千円の減額となりました。

歳出では、両津支所・公民館・図書館建設事業や史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業などの完了により、普通建設事業費が減少したことなどから前年度比23億6,254万1千円の減額となりました。

#### 2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努めた結果、実質収支は13億5,168万6千円※68ページ参照(前年度11億6,345万7千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支はプラス1億8,822万9千円となりました。

#### 3 地方債現在高が減少しました。

一般会計における地方債現在高は545億553万7千円となり、前年度に比べ32億9,559万3千円減少しました。

#### 4 基金現在高が減少しました。(定額運用基金を除く。)

財政調整基金や地域振興基金などの取崩しを行ったことから、基金の現在高は184億2,766万1千円となり、前年度比12億8,434万2千円減少しました。

## 10 各会計別決算の状況

区 分	予 算 現 額	歳 入 決 算 額		歳 出 決 算 額		翌 年 度 繰 越 財 源	差 引 残 額
		金 額	収入率	金 額	執行率		
一 般 会 計	47,130,302,640 <sup>円</sup>	45,691,821,154 <sup>円</sup>	96.9 <sup>%</sup>	43,598,537,967 <sup>円</sup>	92.5 <sup>%</sup>	741,597,000 <sup>円</sup>	1,351,686,187 <sup>円</sup>
国民健康保険 特別会計	6,199,159,000	6,291,022,846	101.5	6,174,630,358	99.6	0	116,392,488
後期高齢者医療 特別会計	750,653,000	756,958,698	100.8	748,730,774	99.7	0	8,227,924
介護保険 特別会計	9,251,268,000	9,292,139,015	100.4	9,067,968,351	98.0	0	224,170,664
下水道 特別会計	4,041,313,000	3,513,473,165	86.9	3,443,862,353	85.2	21,003,000	48,607,812
小水力発電 特別会計	35,000,000	24,821,644	70.9	24,820,160	70.9	0	1,484
歌代の里 特別会計	459,834,000	469,657,538	102.1	452,477,358	98.4	0	17,180,180
すこやか両津 特別会計	603,733,000	610,932,786	101.2	587,916,023	97.4	0	23,016,763
五十里財産区 特別会計	192,000	564,184	293.8	131,307	68.4	0	432,877
二宮財産区 特別会計	3,248,000	2,942,469	90.6	1,991,199	61.3	0	951,270
新畑野財産区 特別会計	3,470,000	2,821,619	81.3	2,519,048	72.6	0	302,571
真野財産区 特別会計	3,252,000	3,543,352	109.0	3,037,709	93.4	0	505,643
合 計	68,481,424,640	66,660,698,470	97.3	64,106,622,607	93.6	762,600,000	1,791,475,863